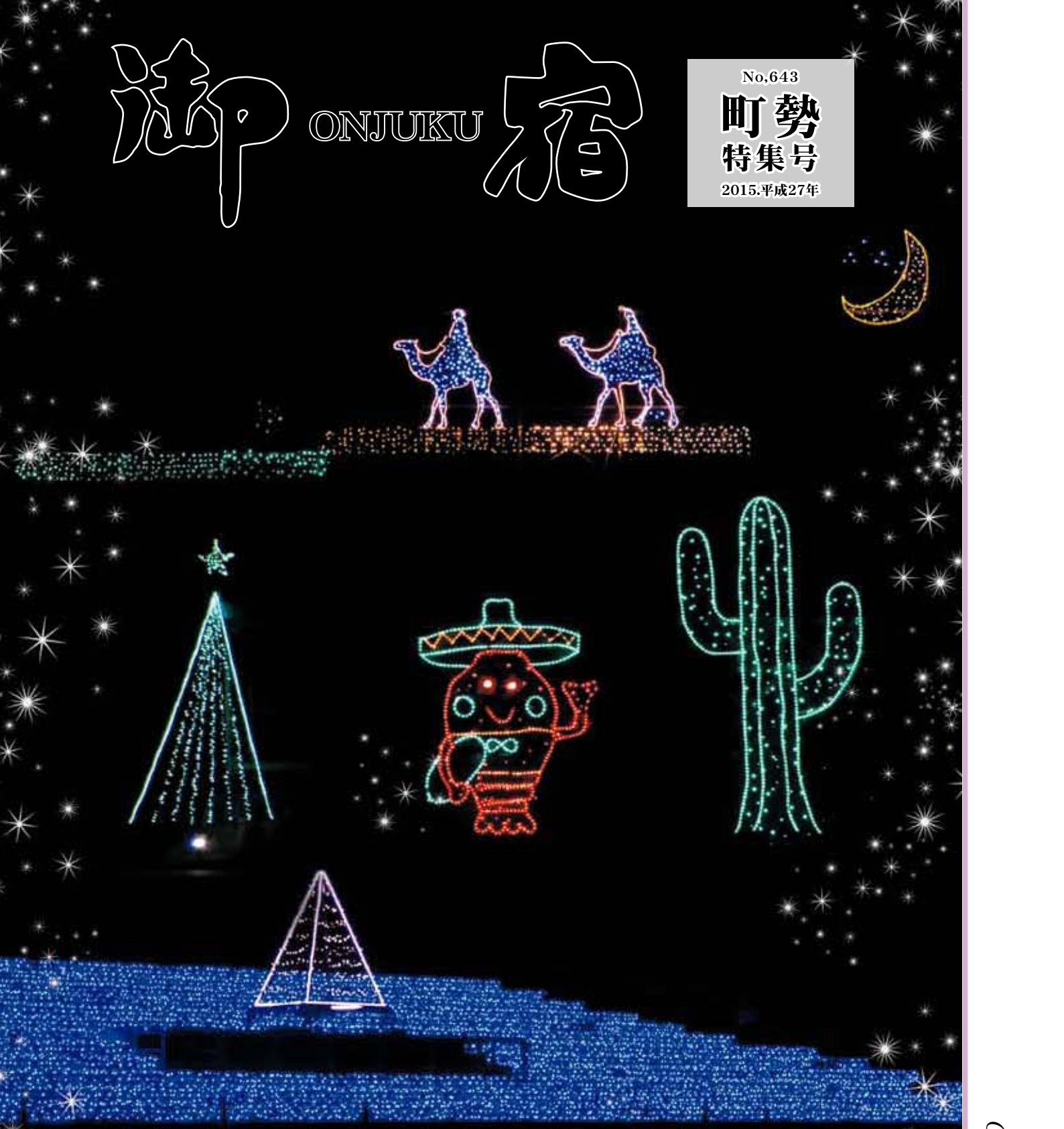


御 ONJUKU 宿

No.643

町勢 特集号

2015.平成27年



資料編	御宿町10大ニュース	福祉介護	保健事業	保健福祉課	環境整備	建設水道	建設環境課	商工観光	農林水産	産業観光課	学校教育	社会教育	教育課	総務課	企画財政課	目次
.....
P 18	P 16	P 15	P 14	P 13	P 12	P 9	P 9	P 8	P 6	P 6	P 5	P 5	P 4	P 2	P 3	
33	17					11	11	8	7	7	5	5	4	3	3	

乗合運行エビアミー号 運行開始1年間の利用数は、4,796人

安定した利用者数で 推移

乗合運行エビアミー号は、昨年10月から運行を開始し、今年の9月で1年が経過しました。

1年間の利用者数は、延べ4,796人で、月平均では約400人の利用者数となりました。

身体障害者手帳等の交付を受けている方の利用は、延べ668人で、月平均では約56人の利用者となりました。

利用者の傾向としては、JRの利用に伴う駅までの移動のほか、買い物や通院、金融機関の利用などを目的とした移動が多くありました。

また、利用時間帯は9時便が最も多く、次いで12時便、10時便と続きます。これは、9時便と10時便で移動された



▲エビアミー号

方が用事を済ませ、12時便で帰宅するというパターンが多いと思われます。

地域別の利用者の状況は、御宿台が最も多く、次いで上布施、実谷、岩和田と続きます。

今後安全運行を第一に、利用実績や利用者の状況を踏まえながら、住民の皆さんが安心して生活できる環境づくりに取り組んでいきます。

地域団体等が企画・ 実行するイベントを 支援します 魅力ある地域づくり補助金

町では、魅力ある地域づくり活動を実施する団体等を支援するため、魅力ある地域づくり補助金を交付しています。

この補助金は、地域団体等がまちづくり事業を自ら企画し、イベント等を開催する場合、対象となる費用の半分を支援するものです。

今年度は、これまで①月見草のライトアップと月の



◀写真上は、岩和田みなと祭りの様子
(海女の写真展)
写真下は、御宿台秋祭りの様子
継続的な取り組みにより地域イベントとして
定着しています

沙漠と月見草フォトコンテスト ②御宿台秋祭り ③岩和田みなと祭りの3事業が交付を受けました。

地域住民が主役です まち・ひと・しごと創生 総合戦略を策定しました



▲ON19サミットの様子

御宿町まち・ひと・しごと創生総合戦略は、住民主導による取組みを中心に、様々な団体等の連携によってまちづくりを進めていく計画です。

町では、御宿創生に向けた新しいまちづくり事業として、大学生と住民が様々なテーマについて考える「ON19（おんじゅく）サミット」を開催しました。

この取組みについては、広報1月号にて詳しくお知らせします。

御宿町を知ってもらおう！ 定住化促進策や ふるさと納税制度の活用と拡充

ふるさと納税 記念品をリニューアル

町では、「ふるさと御宿」を愛する方々から支援を受け、多くの方に町づくりの担い手となっていただくため、町の施策の財源として活用する寄附金の受け付けを行っています。

昨年の10月から、寄附をいただいた方に記念品を贈呈しており、今年の10月1日からは記念品の内容を大幅にリニューアルし運営しています。

記念品は、伊勢えび、あわび、さざえなどの海産物のほか、民宿宿泊券や、つるし雛など、町外からの寄附者に御宿町の特産品を知ってもらえるよう、58品を取り揃えました。

また、ふるさと納税ポータル

ルサイト「ふるさとチョイス」の利用により、インターネット上で簡単に寄附の申込みができるようになりました。さらに、クレジットカード決済を導入するなど利便性の向上にも努めています。



▲御宿町の歴史や交流関係を知ってもらうため、姉妹都市の産品を記念品に取り入れました



【定住促進】

町では定住化促進策として、平成23年度から御宿町に移住を検討している方を対象に「御宿町定住化促進ツアー」を開催しています。

今年度は、都内での新聞募集に加えてインターネットでの募集を行いました。町ホームページの利用や、NPO法人ふるさと回帰支援センターが運営するホームページにも募集記事を掲載し、合計11人の参加をいただきました。

ツアー内容は、毎年好評をいただいている漁師・農家の皆さんとの交流や、地区が開催するイベントへの参加による地域住民の方との交流、自由散策時間を設定し、伊勢えび祭り期間中の町内店舗での昼食や散策など、参加者自らの足で御宿町の食文化や風土を体験していただきました。

地区のイベント参加や自由散策時間については初めての試みでしたが、参加者からは「自分のペースで御宿をじっくり体験できて、とてもよかったです。」との感想をいただきました。



▲農作物の収穫体験

ただきました。

また、御宿町で住居や就職先を探している方を対象とした「御宿町お試し暮らし滞在費補助金制度」を新設しました。

この制度は、町外に住所を有し、御宿町での住居や仕事探しなどを、御宿に宿泊して実施する方を支援する制度であり、11月末現在で1組（2人）の利用がありました。

体験ツアーやお試し暮らしに参加した方にはアンケートを実施し、移住先へ求めること等を把握するとともに、今後の定住化促進施策の参考としています。

ICT技術を活用した 住民・来町者向け サービスの促進

Wi-Fi環境整備促進

これまで町では、駅前観光案内所、月の沙漠記念館、公民館へWi-Fi環境を整備してきました。

今年度については、役場庁舎の2階から4階の各フロアにアクセスポイントを各1台整備し、役場に訪れた方が利用できるような環境を整えました。

タブレット端末やスマートフォンとの普及により、Wi-Fi環境の需要は非常に高いものとなっています。

今後も各課と連携を図りながら、各公共施設や庁舎内のWi-Fiエリア拡大について検討を進め、計画的な環境整備を推進します。

住民の防災意識の高揚と 災害対応力向上を目指して

【消防】

消防団は有事における即時対応力、要員動員力、地域密着力から、まさに地域防災力の中核と言えます。

しかしながら、少子高齢化や勤務地が離れている被用者の増加などにより減少傾向にあることから、消防団員の確保対策を講じるこ

とが急務となっています。今年度、消防団は各種訓練、月一回の夜警を行うほか、団員確保対策として、消防活動への理解を深め、自らの地域は自らで守るという意



▲消防団フェスタの様子

識の高揚を図るため、消防団フェスタを実施しました。地域防災力向上のため、団員の確保対策への検討や取り組み、また、御宿町消防団活性化計画に基づき老朽化した消防施設の建設や消防車輛の更新を計画的に行います。

【防災】

今年度は、防災関係機関相互の協力体制の確立と、

地域の防災意識の高揚を図ることを目的として、災害時における実践的な訓練から、地域住民が迅速的確

な応急対策活動ができるよう、防災機関と地域住民が一体となって町総合防災訓練を実施しました。

また、店舗での防災情報の提供や災害時における物資供給、営業の継続又は早期再開に向けての連携を市町が支援する覚書を、株式会社セブン

イレブン・ジャパンと夷隅地域4市町（御宿町・いすみ市・勝浦市・大多喜町）で締結しました。

【交通・防犯】

いすみ警察署や交通安全協会、交通安全推進隊との連携により、交通ルールの習得

とマナー向上のため、国道や海岸での街頭キャンペーンや高齢者宅への訪問活動を実施し、住民の交通安全意識の高揚を図りました。

御宿町防犯まちづくり条例に基づき、地域住民の安全で安心な生活を支援するため、昨年引き続き、防犯カメラを3台（御宿台交差点、国道128号線御宿漁港入口、岩和田漁港入口）設置しました。

住民とともに歩むまちづくり 合併60周年記念事業などを開催

住民サービス向上のため、

住民の皆さんからのご意見を反映しながらまちづくりを進めるとともに、新制度への対応や、職員の適正配置、職員研修の実施により、円滑かつ効率的な行政運営を進めていきます。

今年度は御宿町合併60周年を迎え、様々な記念行事を開催しています。

郷土に伝わる祭囃子が一堂に会した伝統芸能のつどい、中央海岸ステージにて、房州御宿音頭など地元の曲に合わせた盆踊りのつどいを開催しました。公募事業では、御宿に伝わる民話の伝承として「御宿ふるさと民話」の絵本を作成し、町内の小中学校などに配布したほか、公民館の図書室でも読むことができま



▲新鮮な伊勢えびをホイル焼きで味わいました（野沢温泉中学生）

また、姉妹都市交流事業として、海と山の子交流会が始まり40周年を迎え、住民の方に参加を募り、野沢温泉村交流ツアーを開催しました。御宿町からは、伊勢えびやブリの粕漬けなどを持参し、野沢温泉中学校や、高齢者の会食事業などでご賞味いただきました。

両町村の物産を通じた産業交流など、今後一層の交流を進めていきます。

生涯学習に取り組み 充実した日々を

【公民館】

身近な生涯学習の場である公民館は、地域の交流・学習の場であるとともに、地域づくりの拠点としての役割を果たしていくことが求められています。

主催教室では、英会話教室やスペイン語教室、菜園教室があり、文化体験事業では、手打ちうどん作りや干物作り、絵手紙体験や自強術体験などを行いました。このほか、城西国際大学の協力により、健康や福祉、生活などをテーマに出前公開講座を開催しています。

児童向けの教室では、習字教室、合唱団、放課後子ども教室、ネイチャーゲームなどを開催し、触れあいを大切に活動しています。

また自主グループ活動も盛んで、絵画や写真、手芸、コーラス、音楽合奏、ダンスや踊り、各種体操、囲碁、健康麻雀な



▲手打ちうどん作りの様子

ど、多種多様なグループがあり、文化祭をはじめ、様々な場所において日頃の成果を発表するなど、各々活発な活動を行っています。

図書室では、県立図書館と連携して蔵書不足を補うほか、町に居住する著者の本や、地域を題材にした書籍を集めた「地域ゆかりのコーナー」を設けて、利用を促しています。

このほかスペインやメキシコの文化に触れていただくため、音楽コンサートを開催したり、家庭教育における不安や疑問

に対しての相談窓口を随時設け、家庭教育相談員にお繋ぎする体制を整えています。今後も皆さんが気軽に安心して立ち寄り、楽しく生涯学習に取り組める公民館づくりを目指します。

【資料館】

今年度の企画展として、「おんじゆく広報60年のあゆみ」「御宿の海女の魅力展」「ふるさとの秋祭り展」を行い、また「御宿岩和田とメキシコ」あれから406年〜遭難救助物語」を3月中旬まで開催しています。

運動施設で楽しく 健康づくり

【町の運動施設】

B&G海洋センターでは、体育館やプールを活用し、幼児から高齢者までの運動教室を行っています。また自主グループ活動や個人利用ができる施設として、体育館・プールのほ

か、トレーニングルーム・野球場・弓道場・テニスコート・パークゴルフ場などがあります。

リズム体操教室

リズム体操教室は、発育発達の著しい幼児期に、体を動かすことの楽しさや達成感を体感し、生涯に渡って健康習慣や、運動習慣のある生活リズムを身につけてもらいたい、という願いから実施するものです。

教室は「楽しいから好きになる・好きになるから上手になる」を合言葉に、様々な運動遊びを行っています。

RAC

(レクリエーション・アフターズ・クラブ)

小学校1年生から3年生を対象として、放課後の居場所づくりを兼ねたレクリエーション活動を行っています。季節や天候に応じて体育館や周辺の安全な場所を使って各種運動やゲームを楽しんでいます。

子ども水泳教室

小学校低学年の水泳が苦手と感じる子ども達を対象に、水

慣れなどの基本に主眼を置いた子ども水泳教室を実施しています。これは町スポーツ推進委員の協力のもと、夏休み期間中に集中して実施しています。

エアロビクス・ アクアビクス

一般成人の方を対象に、日頃の運動不足の解消や健康づくりを目的としたエアロビクス教室を実施しています。

内容は、早歩き程度の有酸素運動が中心で、筋トレやストレッチなども行っています。また夏はプールの中でアクアビクスを行っています。いずれも音楽に合わせて気持ちよく運動できますので、多くの方に参加いただきたいと思っています。

健康体力チェック

国際武道大学の協力により、骨密度や筋力、反射能力・有酸素的能力などを把握する健康体力チェックを行っています。

日頃の取組みの成果を検証して、明日からの健康習慣に繋がっていくことが目的です。皆さん積極的に参加しましょう。

まちづくりはひとづくり

次代を担う力を育む教育の推進

御宿らしい教育の推進

今年度4月から、教育委員会制度が改正されました。

町長と教育委員会が教育行政について話し合う、総合教育会議が開催されるようになり、教育の目標や施策の根本的な方針を定める「大綱」が策定されました。

そこには「まちづくりはひとづくり」という基本方針が示されています。これに従って、教育委員会では次代を担う人材を育てる教育を推進しています。

関係機関や地域の皆さんにご協力をいただきながら、様々な交流や、町の特徴を生かした体験的活動を取り入れ、児童生徒の「生きる力」を育てています。

【御宿中学校】

本校は「地域と一体感のある学校」を目指しています。積極的に地域と連携し、「故郷御宿」のポテンシャルを生かした活動に取り組み、「御宿の子ども」を育てています。

故郷の「海」で学ぶ

〈命を大切に子どもを育てる横断的カリキュラム〉

本校では昨年度より、町教育委員会及び日本ライフセービング協会と連携し、道徳、保健体育、総合的な学習の時間等を使って自らの命を大切に、心情を養うことや、命を守るための技能を習得することを通じて、御宿の素晴らしさに気付く「横断的カリキュラム」を実践しています。

7月には、日本ライフセー

ビング協会や、国際武道大学ライフセービング部のご協力のもと、生徒全員が御宿海岸で「ライフセービング学習」を行います。

今年度は天候や水温の関係でプールでの実施になりましたが、生徒はサーフスキルの習得に夢中になっていました。



▲プールで実施したライフセービング学習

〈海と山の子交流会〉

「海と山の子交流会」も今年度で実に40周年を迎えました。今回も御宿の海を舞台に、様々な交流と体験活動に取り組みました。

この交流では、生徒による実行委員会を組織し、生徒が主体となって交流活動

の計画を立てています。式典や茶話会の内容の決定や準備、運営を自分たちの力で行うことで、生徒は自身の役割を自覚し、みんなで協力して活動することの大切さを学びます。



▲海での交流

また、3日間の交流の間には、「漁船遊覧」「地引網」「イカの一夜干し作り」など、御宿の豊かな海の恵を生かした活動がふんだんに取り入れられています。

今年度は台風接近により予定が変更になったものもありますが、それも含めて、生徒たちは自然の偉大さ、故郷の海の素晴らしさに気づき、「故郷御宿」への愛情を育む機会となりました。

故郷の「人」に学ぶ

〈建具・組子体験教室〉

本校の名物授業の一つが、3年生の総合的な学習の時間に行う「建具・組子体験学習」です。

千葉県指定伝統的工芸品である建具・組子職人の最首實さんを講師として実施し、今年で7回目を迎えます。

生徒は木の特性を生かした職人の知恵と技に感嘆し、伝統的技術の素晴らしさに驚いていました。

また、「格子」「角麻」「角つながり」の模様のコースターの作成では、最首さんに教えていただきながら、熱心に取り組みました。



▲真剣に取り組む生徒たち

【御宿小学校】

「自らの命を守り抜くため『主体的に行動する』児童の育成」を目指して

本校は今年度、「防災教育を中心とした実践的安全教育総合支援事業（命の大切さを考える防災教育事業）」における「津波からの避難」モデル校の指定を受けました。平成25年度から取り組んできた防災教育の実践を見直し、研究を進めてきました。



防災集会

▲防災集会 親子での話合い

「みんなで考える御宿の津波防災」のテーマのもと、保護者、町長をはじめとする町関係者、町議会議員の皆さま

ん、区長さん、地域の方々に多数ご参加いただき、防災集会を実施しました。

その中でも登校班ごとの親子での話合いでは、避難場所や避難の仕方、安否確認の方法について熱心に話し合いま

公開研究会

9月11日に175人の方々をお招きして公開研究会を実施しました。

1年生、3年生、5年生、6年生が授業を公開しました。どの学年も大地震や津波の恐ろしさを理解し、学年に応じて自分の命を守るための方法を考え、判断し、行動しようとする意識が高まりました。

また、過去に地域で起こった地震や津波の被害を知ることで、危険を予測し、自らの命を守るために的確な避難行動をとること

の大切さも学びました。

御宿小学校ではこれから自らの命を守るための自助の力だけでなく、他の人と協力し合って命を守る共助の考え方についても学んでいきます。



▲3年生の防災教育の授業

【布施小学校】

「布施大好き

楽しく学ぶ児童の育成」

本校では、知・徳・体のいづれの面でも充実した楽しさを味わい、児童一人ひとりが自信をもつことが「生きる力」を高めていくことにつながると考えています。

そのために、保護者や地域の方々と協力し、様々な活動を行っています。

運動会

6月に行われた運動会では、児童と保護者が一緒に係の仕事をしたり、競技を行ったりしました。綱引き、玉入れ、パン食い競争等、地域の方々も大勢参加してください、特にパン食い競争には100人が参加し、会場を和ませてくれました。

入学前児レースでは、少人数というメリットを生かし、一人ひとりにインタビューを行い、大きな拍手が起りました。



▲布施小の児童がインタビューをしました

布施まつり

11月に行われた布施まつりには、保護者や地域の方々300人が集まりました。



▲学習発表会の様子

午前中は、ストレッチ講座で肩たたきや体を使ったゲームを行い、地域の方々の交流を深めました。午後は、児童が丹精込めてつくったつまみもの料理や、保護者手づくりの豚汁で昼食を楽しんだ後、学習発表会を行いました。布施地区に伝わる昔話や頼朝にまつわる伝説を、クイズや劇にして発表しました。最後には、高学年が楽器を演奏し、低学年が歌う合奏唱を発表しました。

今年で18回目を迎えた、地域の夢と希望が詰まった「布施まつり」は、児童の自信に満ちた笑顔いっぱいになりました。

農業生産者の意欲向上と 施設整備等による事業拡充

【農業振興】

事業採択から7年目を迎えた中山間地域総合整備事業は、本年度実施する区画整備工事では、七本地区約1.9ha、実谷地区約1.9haが新たに完成する予定です。今年度工事完成により事業面積の約75%が完成となります。また、今年度においては、事業に係る計画について現状に見合う計画へ変更するよう検討しているところです。

農業施策としては、担い手への農地集積・集約化や耕作放棄地の解消を進めるため、国の農地中間管理機構制度を活用し、農地の集団化、経営規模の拡大、新規参入を推進していきます。

また、農業者自身が借り受けた農地を再生するための経費の一部についても補助制度を活用して耕作放棄

地の解消に努めています。

今年度は、2名の青年就農者が国の給付金事業を活用し農業経営を行っています。

有害鳥獣対策として、被害を未然に防ぐため今年度より実施した町単独の電気柵等の補助制度では、11月までに5.5ha分の農地で活用されました。今後は、国や県の補助制度も活用し、被害を抑制するとともに、有害鳥獣の出にくい環境づくりを進めていきます。

- イノシシ 190頭
 - 小動物 60頭
- (11月末現在捕獲数)

農業委員の選出方法が変わりました

国が成長戦略の主要課題として農業改革を打ち出し、それに伴い農業委員会

の選出方法が、選挙から、町長が議会の同意を得て任命することとなりました。また、農地の集積・集約化や耕作放棄地解消のための農地利用最適化推進委員が新設されます。

これを踏まえ、農業委員及び農地利用最適化推進委員について、推薦、応募を受け付けます。

試験栽培を継続

試験栽培2年目となるパッションフルーツは、昨年より収穫量が増加し、イベントによる販売等を行いました。その結果、販売したものについては完売し、同時に行った試食アンケートでは、「美味しい」「酸味がある」「ジュースも飲みたい」など様々なご意見・ご感想をいただきました。

これを踏まえ、来年度の収穫を計画し販売、加工品などが多くできるよう取り組みます。また、千葉県夷隅農業事務所の指導のもと、パッションフルーツの

苗木も栽培できるようにビニールハウス設備等も設置し、来年度にその苗を植え付けできるように取り組んでいます。

御宿町の 漁獲量向上へ



▲今年度販売を開始したブリの粕漬け

【漁業】

近年、減少の二途を辿るアワビの資源回復を図るため、平成26年度から3年計画で実施している魚礁設置について、2年目となる本年度は漁業者の経験と、有識者の知識を併せて検討した9箇所に、3,600個の魚礁を投入しました。今後は、その魚礁を活かし、効果的な増加ができるように、知識を共有し輪採等の管理体制を整備していきます。また、これにあわせて、アワビの種苗放流も外敵の活動が少ない冬季に投入することで歩留りの向上を検討しています。

漁場環境を維持するために、漁業者によるカジメの老木刈りや稚えび等の再放流も実施し、資源維持に努めています。また、今年度は3名の漁業就業希望者が国の就業給付金事業を活用し、漁船での現地研修と講師から学ぶ座学研修を行うことで、漁業者となるための知識・経験を養っているところです。

水産加工物については、御宿岩和田漁業組合で作成している「船上活漬け」が平成25年度農林水産大臣賞を受賞しましたが、イカが不漁により生産できない時期が続いています。そこで今年度は、ブリ・目鯛の「粕漬け」を新たに開発し販売を開始したところです。これについても、各イベント等でPRし、連携を図りながら地産地消の推進や水産物の振興に努めます。

選ばれる観光地を目指して

【観光振興】

海水浴場・プール

今年度の海水浴場は昨年度には届かないものの、約13万人の利用がありました。

公営駐車場は7,944台となり、昨年度と比べて6%の増加となりましたが、全体的な入込み数は昨年度の91%となりました。

これは、天候の影響が大きく、シーズンを通して台風接近による高波の影響、



▲海水浴場風景

また、8月には日本ライフセービング協会と連携し「飲んだら泳がないキャン

今夏の取り組みとして、バイエフエムとサマーキャンペーンを実施し、ラジオ番組での宣伝や御宿海岸を題材としたポスター、うちわ等の作成を行い、御宿海岸のイメージアップを図りました。

濃霧や気温低下に見舞われたことが要因となり、海水浴客の減少につながりました。加えて、近隣地区におけるサメ等の危険海洋生物発見情報がメディアに取り上げられ、御宿海岸の入込み数にも影響が出たと考えられます。

今後、外国人観光客の誘致策とあわせ、来場者の満足度の向上、リピーター獲得など新たな取り組みが必要であると考えます。



▲バイエフエムキャンペーンカー

今年度の御宿ウォーターパークの来場者数は前年比14%増の19,511人でした。開園前の取り組みとして、夷隅郡市の小中学校にパンフレット、ポスターを配布し、広報活動に努めました。昨年に引き続き、じゃんけん大会、釣り大会、幼児用プールに水風船を浮かべるファンタジープール等のイベントを毎日開催しました。

「ペーン」を実施しました。溺れる原因の12.4%が飲酒が原因であるという現状に、社会的メッセージを込めて海水浴場開設期間中の適正飲酒啓発を行いました。海水浴客をはじめ海岸売店組合にご協力いただき、安心・安全な海水浴場運営に取り組み御宿町の姿勢を表すことができました。

置を行いました。



▲ONJUKU de メヒコ

また、休憩時間を利用して国際武道大学ライフセービング部の協力の下、緊急時に身を守る術を学ぶウォーターセーフティフェスも引き続き実施しました。

さらに、御宿町に交流の深いメキシコの雰囲気味わえるイベントであるONJUKU de メヒコも昨年度の倍の日数に増やし、来場者の誘致に努めました。

ここ数年来場者は増加傾向にあり、さらに多くのお客様に楽しんでもらえるようイベントの充実を図るとともに、定期的な安全点検の実施と施設整備を行い、より安全なプール運営に努めていきます。

ライフセービングを地域ブランディングに活用

今年度は全日本選手権大会（東日本予選会）、全日本学生選手権大会の2大会が開催されました。学生選手権大会は第30回を迎え、

記念大会となり、御宿町シンボルキャラクター「エビアミーゴ」をモチーフにしたオリジナルTシャツとフェイスペイントができるタトゥーシールを作成し、大会を大いに盛り上げました。



▲第30回大会 記念Tシャツ

御宿町にとっても大会誘致を始めてから20年目の節目の年となり、日本ライフセービング協会との更なる連携強化に向け、「相互協力協定」を締結します。

また、昨年度から実施している教育プログラムを「命の海洋教育」と題し、御宿小学校・布施小学校・御宿中学校にて地域の特色を生かした教育カリキュラムを実施し、来町者へ向けた「ライフセービ

ングのまち」としてのブランディングの構築に取り組みます。

地域資源の活用と誘客

地域資源を活用したイベントの中で、国内最大規模で実施しているビーチバレー・ムーンカップ「Zおんじゅく（ビーチバレー大会）」の実績を活かし、5月30日に千葉県国民体育大会予選会が中央海岸で行われました。

また、8月に開催しているビーチバレー大会後の会場を活用して、ビーチサッカー大会を試験的に実施しました。参加チームは少なかつたものの、地元チームを中心に熱戦が繰り広げら



▲ビーチサッカー

れ、海岸を活用したスポーツイベントはまだまだ潜在的な可能性を秘めていると考えます。

また、地域特産物「伊勢えび」を活用した「おんじゅく伊勢えび祭り」は今年で16回目を迎えました。

9月、10月に開催されるビッグイベントでは、新たに大道芸人によるステージパフォーマンスや並んでいのお客さまへのパフォーマンスが行われました。加えて、江戸芸かっぱれや銭太鼓も実施し、演出を盛り上げることができました。

メディア取材も多く、行列が途切れることなく、多くの来訪者で賑わいました。

誘客への取り組みとしては、大原方面から御宿町に

とし、国内外からの観光客が訪れた時に、御宿がどのような町なのか一目で分かるようなデザインとなっています。御宿町の新たなシンボルとして、多くのお客様の誘客に繋がるものと思えます。

今後は新たな取り組みだけでなく、町内の観光資源を一度見直すとともに、イベント内容の充実・質の向上を目指します。また、中房総広域観光推進ネットワーク協議会や外房観光連盟といった広域連携を活かし、効果的な情報発信を協議・検討していきます。今後関係者、関係団体との協力のもと選ばれる観光への事業を検討します。



▲キャンペーンの様子

御宿町プレミアム商品券販売

御宿町商店振興会では、地域活性化・地域生活住民等緊急支援助交付金を活用して、町内の店舗で活用できるプレミアム商品券（1,000円券12枚1綴り）

を販売しました。また、中学生以下のお子様がいるご家庭にはKIDSプレミアム商品券（1,000円券14枚1綴り）も同時に販売しました。商店振興会による販売前の広報活動も実り、プレミアム商品券の発行部数7,200部すべてを購入入していただく結果となりました。商店街の販売促進につながり、商店街の活性化につながる結果となりました。

商工会青年部・女性部

今年度、商工会青年部では（株）バスクリンと共同開発した「御宿の湯」を発売しました。約1年の歳月をかけて開



▲東京駅前「KITTE」内 千葉物産展

発された「御宿の湯」は、日本で2番目にとろみがあり、入ると肌がすべすべになる美人の湯です。

この商品の販売に伴って海開きの7月11日に御宿海水浴場特設ステージにおいて商品発表会及び商品贈呈式を行いました。また、東京でのアンテナショップ、町内外のイベントにおいてのPR活動を頻繁に行っています。お店で見かけの際は、是非お試しください。

第9回おんじゅくまちつるし雛めぐりが、商工会女性部が中心となって2月18日から3月3日の14日間実施されました。手作りのつるし雛は、

優しさと親しみさから、年々来場者は増え、今年は8,260名が(月の沙漠記念館含む)訪れました。

今後は、勝浦市におけるビックひな祭りとのイベント交流事業に取り組んでいきたいと考えます。

御宿町新特産品開発

今年度も昨年に引き続き御宿ブランドの推進を目指し、地元酒造業者である岩の井酒造と連携してパッションフルーツ酒の開発に取り組みました。現段階で数種類の試作品を製作することができました。

今後は生産者・製造者が一体となった取り組みとして、パッションフルーツ酒の商品化を目指していきます。

消費者行政の推進

年々多様化する悪質商法や振り込め詐欺を防ぐため、行政・警察・金融機関が連携し、啓発活動を行い

ました。金融機関敷地内において、消費者行政啓発用「エビアミーゴバルーン」を設置し、共同での啓発キャンペーンを実施しました。今後も消費者啓発に取り組み振り込め詐欺等の撲滅に努めていきます。

三国友好の絆

【国際交流】

世界に開かれた御宿に向け

町では、9月30日を「日西墨友好の絆記念日」と制定し、三国の絆を後世に語り継ぐため、毎年、日西墨三国交通発祥記念碑前で献花式等を行っています。

今年10月4日に献花式を行い、駐日スペイン大使や在日メキシコ大使館次席、静岡県久能山東照宮宮司など多くの関係者の方が参列しました。

また、9月19日から21日の3日間でお台場にて開催された『フィエスタメヒカーナ』への参加や11月29日にスペイン大使館との共

催で行った『ギターコンサート』の開催、7月(9月に開催した月の沙漠記念館でのスペイン写真展など、三国の友好の絆をさらに深めました。

今後もこうした取り組みを継続的に実施・支援し、地域に根ざした国際交流活動を展開するとともに、世界に開かれた地域づくりに努めていきます。

日本メキシコ 学生交流プログラム

昨年開始した日本メキシコ学生交流プログラムが、今年さらには内容が充実され、7月11日から8月9日までの計30日間、実行委員会主催により行われました。

本プログラムでは、メキシコ全土から選ばれた学生達9人とコーディネーター1人将来の両国をつなぐ国際的なリーダーを目指すため、様々な交流を行いました。

主な内容としては、日本語の授業、町内小中学校や中央国際高等学校との交流会、400年前の史実を巡る大多喜城や久能山東照宮(静岡県)の見学、座禅や陶芸、茶道、日本料理、つるし雛飾り製作などの日本文化体験、さらには、日本語の講師を務めていただいた神田外語大学や施設の支援等をいただいた千葉工業大学との学生交流やパネルディスカッションなど、異文化を学ぶためのバラエティに富んだ内容となりました。

また、7月25日から8月2日までの宿泊は、ホストファミリーによる町内でのホームステイが行われ、それぞれのホームステイ先でいただいた食事等に学生たちは大満足の様子で、別れ際には涙を見せる学生の姿も見受けられました。

今後はこのプログラムの取組みを活かし、新たな国際交流事業へ継続していきたいと考えます。

身近な生活基盤に対する

きめ細かな対応

「水たまり0（ゼロ）プロジェクト」により路面の水溜りなどを速やかに補修しました。

隅土木事務所と事業化に関する協議を引き続き進めています。

す。

また、経営の健全化の観点から固定費の抑制に努めたとともに、細かな納付相談を実施し、水道料未収金の解消に努めました。

今後についても、水道施設機能診断更新計画に基づき、計画的に水道施設の更新を行うとともに将来にわたる安定した事業経営を図るため、県の水道広域化に向けた協議・検討を引き続き行っていく予定です。

安全な水の供給に努めます

〔水道〕

安全で安心な水道水を供給するため、水道施設機能診断更新計画に基づき、重要性や優先度を考慮し、浄水場から配水池に送水するポンプの改修工事をはじめ、配水池屋根の防水改修工事や非常時に備え配水池の緊急遮断弁設備改修工事を行いました。

赤水対策としての配水管の洗浄についても引き続き実施したほか、鉛管交換についても道路工事にあわせて実施し、住民に対し安全・安心な水道水の供給に努めました。

さらに、老朽施設の維持管理に適切かつ計画的に取り組みとともに日常的な点検を実施し、漏水についても迅速な対応を図っています。

〔建設〕 道路・河川・住宅事業

安全な道路環境の維持管理を進める上で、行政区や議会からの要望に加え、日常の道路パトロールにより、計画的な維持管理と改良整備に取り組んでいます。

主な道路関連事業については、橋梁の安全を保つた



▲町道1054号線（岩和田区）舗装改良工事

め、橋梁点検に基づき、老朽化が著しい須賀地先の地曳橋補修工事に着手したほか、町内各地の道路舗装老朽箇所（須賀区・久保区）を区・新町区）をはじめ、排水機能の向上のための排水整備（須賀区・久保区）を行いました。

道路の維持管理事業としては、主要町道の定期的な草刈りを実施するとともに、職員による小型建設機械の作業免許取得を計画的に実施したことにより、台風や強風等により路肩に堆積した土砂や落葉の除去に、小型建設機械を用いて、速やかに対応しました。

また、地区要望に基づき、身近な生活環境道路の維持補修工事を実施したほか、小規模な側溝の改良や

河川の維持管理としては、小規模災害について速やかに対応を図ったほか、久兵衛川（浜区）のゴミ流入防止柵の改修を行いました。

公営住宅維持管理事業としては、公営住宅長寿命化計画に基づき、住宅の適正な管理に努めるとともに、町営岩和田住宅の廃止に向け、利用者の意向に配慮しながら協議・検討を進めております。

また、町全域について効果的かつ効果的な污水处理施設整備の実施に向け、住民の意向を確認し、汚水処理適正構想の見直し業務を実施しています。

さらに、県道の整備要望として、県道勝浦布施大原線の上布施地先における歩道整備の早期完成や、狭い箇所の拡幅改良、バイパス事業の推進について、県夷



▲第一配水池屋根防水改修工事

**【ごみ処理】
更なるごみの減量に
挑戦しましょう**

平成26年度における御宿町のごみ排出量は、指定袋制導入前の5年間平均と比べ、20%減少しています。

また、リサイクル率については、指定袋制を導入した平成24年度実績において

	町収集			集団回収	排出量合計	リサイクル量	リサイクル率
	可燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ				
指定袋制導入後 (H26)	2,554t	653t	14t	107t	3,328t	1,144t	34%
指定袋制導入前平均 (H19~H23)	3,374t	640t	35t	96t	4,145t	1,312t	32%
前後比較	△820t	+13t	△21t	+11t	△817t	△168t	+2%
	△24%	+2%	△60%	+12%	△20%	△15%	

33%に上昇し、千葉県第1位（県平均23%）となり、その後、更に上昇し34%に なっています。

このことから、指定ごみ袋制（排出量に応じた負担）としたことにより、皆さんの「余計なごみを作らない」、「ごみは分別し、リサイクルする」という意識が高まって いることが伺えます。

しかし、1人1日当たりのごみ排出量の状況で見ると、1,100グラム台となっており、千葉県平均の960グラム、近隣市町平均930グラムとの比較では、15%以上多い状況から、更なるごみの減量化を図る必要があるため、一人ひとりが「あとマイナス何グラム」というように



目標を持ち、ごみの減量に挑戦しましょう。

ごみを減らし、更なるリサイクルを推進し、ごみ処理施設の負担を軽減させるとともに、ごみ処理経費を削減し、環境負荷を低減させ、よりよい生活環境を維持するため、皆さんのご理解、ご協力をお願いいたします。

【環境整備】

白い砂浜を守るために

御宿の美しい海岸線と白い砂浜は、見る人の目を楽しませ、心を癒してくれます。

この大切な海岸線を守るため、今年も海岸清掃を町民清掃として実施しました。

7月の海岸クリーンキャンペーンは、雨天のため中止となりましたが、4月、5月、10月に実施しました。海岸清掃には、延べ557名が参加、2,410キログラムのごみを回収しました。

多くの皆さんに参加をいただきありがとうございます。

海岸清掃により、白い砂浜ときれいな海を守ると共に、環境美化の大切さを広くPRすることができました。

また、ボランティアの皆さんには、白く美しい砂浜を守るため、日々、ごみ拾い等の活動をいただき、ありがとうございます。

この夏は、台風の影響によりカジメが大量に打ち上げられ、海水浴シーズンと重なったことから、回収に手間取り皆さんにご迷惑をお掛けいたしました。今後は、迅速な対応を心がけます。

環境整備班におきましても、随時清掃作業員による清掃を実施していますが、皆さんのご協力なくして広い海岸を守ることができません。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

きれいな川を取り戻そう

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、町では、既に設置されている

単独浄化槽や汲取りトイレから合併浄化槽への転換に対し補助を行っています。

転換をご検討の方は、環境整備班へお問い合わせください。

また、既に浄化槽を設置されている皆さんへ、きれいで安心できる河川環境を守るため、定期的な保守、点検をお願いいたします。

**地球の温暖化防止に
取り組もう**

地球の温暖化は、気温の変動や、大雨、台風の発生、海面の上昇の原因と考えられています。最近、海岸線の後退や、浸食等、今までにない変化が見られる御宿の海岸も無関係と言いきれないところ です。

町では、住宅用省エネルギー設備の設置や、生ごみ処理機の購入、コンポストの設置、購入に対し、補助を行っています。設置や、購入をご検討の方は、環境整備班へお問い合わせください。

医療保険制度による給付と 疾病を予防するための取り組み

【医療保険】

国民健康保険（国保）では、被保険者が病気になつたときに安心して医療が受けられるよう、適正な保険給付のための健全な財政運営に努めるとともに、レセプト点検やジェネリック医薬品の利用促進等による医療費適正化に積極的に取り組んでいます。

また、保険給付だけでなく、被保険者の健康保持・増進のため、各種健康事業を実施しています。

特定健康診査・特定保健指導事業では、多くの方に健診を受診していただくため、従来から実施しているお知らせ版、ホームページ、ポスター等による啓発に加え、公用車に啓発用ステッカーを貼り、啓発を行いました。また、健診会場

で特定保健指導についてのチラシを配布したり、健診で特定保健指導が必要とされた方に対し、電話による利用勧奨を行うことで特定保健指導の利用率向上を図りました。

短期人間ドック費用助成事業においては、脳ドック単独受診も助成対象とする改正を行いました。

また、国保データヘルス計画の策定に向け、保健師と協力し医療費分析等に着手しました。



▲特定健康診査

後期高齢者医療制度においては、国保と同様に、医療費適正化や保健事業にも積極的に取り組んでいます。

また、保険料の賦課徴収事務において、高齢者への親切丁寧な説明を心がけるとともに、金融機関での保険料納付が困難な方に対し自宅訪問するなど、きめ細やかな対応をしています。

【保健予防】

保健予防係では、住民の皆さんが健康で元気に生活できるように、従来から予防接種、がん検診、保健師・管理栄養士・運動指導者等による健康教育、相談事業等を実施しています。また、近年重要視されている食育についても、町食生活改善会との協働により様々な啓発事業を実施しています。

今年度は、地域の健康課題を把握し、将来的に各種保健事業に活かすため、保健師が国保医療費や健診データを活用した分析に取り組みんでいます。

また、今年度は新型コロナウイルスエンザや新感染症の発生に備えるため、昨年8月に策定した「御宿町新型コロナウイルスエンザ等対策行動計画」に基づき具体的な対応をまとめた「新型コロナウイルスエンザ等対応マニュアル」を策定しました。策定に当たっては、総務課、教育課、保健福祉課を中心に、各課との協議を重ね、町新型コロナウイルスエンザ等対策本部の体制や、予防接種の具体的な実施方法、まん延時の役場業務の取り扱い等について具体的に記載し、発

生時に全庁的に対応できる体制づくりをしました。11月には、新型コロナウイルスエンザがまん延し国の緊急事態宣言が発令された事態を想定し、新型コロナウイルスエンザ対策訓練を実施しました。



▲糖尿病予防教室

福祉・介護は、新計画のもとで 変革・充実・安心をめざして…

〔福祉〕

高齢者福祉においては、平成25年度よりシルバー人材バンクの運営を町社会福祉協議会へ委託し、高齢者の経験・技術を生かした生きがいづくりを推進しています。



▲(仮称)おんじゆく認定こども園の建設に向けて準備を進めています

障害福祉においては、3月に御宿町第3次障害者計画及び第4期障害福祉計画

を策定しました。障害を持つ

つ方の心身の状況や生活に合った支援やサービスにつなげることができるよう、計画相談事業の強化を進めるとともに、行政・教育機関、障害福祉サービス提供事業者等で構成される自立支援協議会での連携に努めています。

児童・母子福祉においては、3月に策定した御宿町次世代育成支援行動計画及び子ども・子育て支援事業計画に基づき、保護者の生活実態にあった保育の支給決定及び病気療養中やその回復期にある子どもの一時的な保育を実施する病児保育事業(病児保育室パウルーム)を開始し、新たな仕組みの中での安心できる子育て支援に取り組んでいます。

「(仮称)おんじゆく認定

こども園」の建設事業は、今年、設計業者を選定し、保育所施設建設委員会において基本計画の検討を行いました。また、10月には保育所建設に関する住民説明会を開催し、これまでの経過、進捗状況、今後の予定をお伝えするとともに、住民の皆さんからのご意見やご質問を伺いました。

今後は平成29年の竣工に向け、実施計画の策定、造成・外構・建築工事となりますが、これからも保育施設建設委員会等の意見を伺いながらより良い園舎の建設を行なっていく予定です。

〔介護保険〕

介護保険は、今年度、保険料基準額を改定し、第1号被保険者の増加に伴う給付費の伸びや、総合事業への取り組みに備えています。

第6期介護保険事業計画では、団塊の世代が75歳以上となる平成37年を目標に、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けること



▲高齢者がいきいきと暮らせるよう支援を行っています

ができるよう、医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケア体制の構築を順次進めています。

今年度は、地域包括支援センターへの主任介護支援専門員の配置により保健師・社会福祉士と共に「専門三職種」による地域支援活動が強化されました。

支援や介護が必要となった時に、居宅や施設での必要なサービスが迅速に提供されるよう認定・給付の事務を行うとともに、医療機関や介護サービス事業者、

地域の支援者との連携により、ご本人やご家族、地域の皆様が安心して過ごせるよう努めています。

一方、介護予防事業においては、各地区を巡回する「元気いきいき教室」、食事を楽しみながら口腔機能や疾病予防の講話を聴く「ほのほの健康教室」、また、転倒や寝たきり予防に取り組む「鶴亀教室」や「鶴亀くらぶ」、1日学校授業形式の「鶴亀学校」を継続して実施しています。

介護予防事業は、これまで介護事業者への委託や海洋センターとの連携、隣市との協力などの方法を取り入れてきましたが、今年度から新たに地域力の向上を目指して、介護予防事業のサポーター育成を始めました。

今後も福祉との連携や地域の「お互いさま」・「助け合い」を大切にしながら高齢者の自立を支援していきます。

生交流プログラム 来町

ムが実施され、メキシコの学生9
たちは、御宿町でのホームステ
で、実用的な日本語と日本文化を



①御宿町合併60周年

御宿町合併60周年を迎えた今年は、3月1日に記念式典を挙
行しました。

また、記念事業として、町内団体による祭囃子が披露された伝統
芸能発表会、御宿海岸ス
テージにて実施した盆おど
りのつどい、御宿に伝わる
民話や史実、物語を絵本に
まとめた、御宿ふるさと民
話の作成を行いました。



②町民の代表12人決定

御宿町議会議員一般選挙が9月20日に執行されました。
現職9人、新人6人の合計15人が立候補し、投票の結果、
12人が新たな町議会議員として選出されました。

③御宿町まち・ひと・しごと 創生総合戦略を策定

人口減少が進むなか、町では、町内産業の各分野の代表
者、議員、有識者等による委員会を開催し、様々な団体の連
携によるまちづくり計画「御宿町まち・ひと・しごと創生総
合戦略」を策定しました。

今後は、総合戦略で定めた基本目標に沿って、各種施策を
進めていきます。

④教育委員会制度が変わりました

今年度4月から、新たな教育委員会制度が始まり、町長と教育
委員会が教育行政について協議・調整する場として、総合教育会
議を設置することとなりました。

また、教育の目標や施策の根本的な方針を決める、教育大綱を
決めました。町教育委員会では、基本方針として掲げた「まちづ
くりはひとづくり」に基づき、教育を推進していきます。

⑤海と山の子交流40周年

海と山の子交流が始まり、今年で40周年を迎えました。
今年度は、町民の皆さんに参加を募り、野沢温泉村交流ツアーを実施
しました。

ツアー参加者は村民の方々から手厚いおもてなしをいただき、秋の
野沢温泉村を散策したり、なめこ狩りなどを楽しみました。

015 宿町 ニュース

セービング選手権 大会開催

イフセービング選手権大会が、



⑦ふるさと納税 リニューアル

町では、ふるさと納税寄附の受付を行っており、今年度の10月から、寄附をしていただいた方に対してお礼として贈る記念品の拡充を行いました。

また、寄附の手続きの簡素化を図るため、インターネットでの寄附申込みや、クレジットカードによる振込みへの対応を図りました。

⑥第2回日本メキシコ学 及び駐日メキシコ大使

第2回目となる日本メキシコ学生交流プログラム人とコーディネーター1人が来町しました。学生イや伝統文化体験など、様々なプログラムを通じ学びました。

また、8月27日、新たに駐日メキシコ大使に就任されたカルロス・アルマーダ氏夫妻が来町されました。

カルロス大使は、役場庁舎の見学後、町内を視察され、「日本とメキシコ、お互いの発展のために、さらに交流を深めていければ」と話されました。

⑧御宿産アワビ 増産のため 漁礁設置

御宿産アワビの増産を図るため、漁礁設置事業を行っています。

今年度は、およそ3,600個の漁礁を投入し、減少しているアワビの資源回復に努めます。

また、アワビの種苗放流もあわせて実施していきます。



⑨御宿の湯・エビアミーゴ LINEスタンプ発売



御宿町商工会青年部は、株式会社バスクリンと共同で家庭用入浴料「御宿の湯」を開発、7月から販売を開始しました。

また、エビアミーゴと家族たちのLINEスタンプ（全40種類）も販売中。

御宿を広くPRして町の活性化につなげようと、精力的に活動しています。

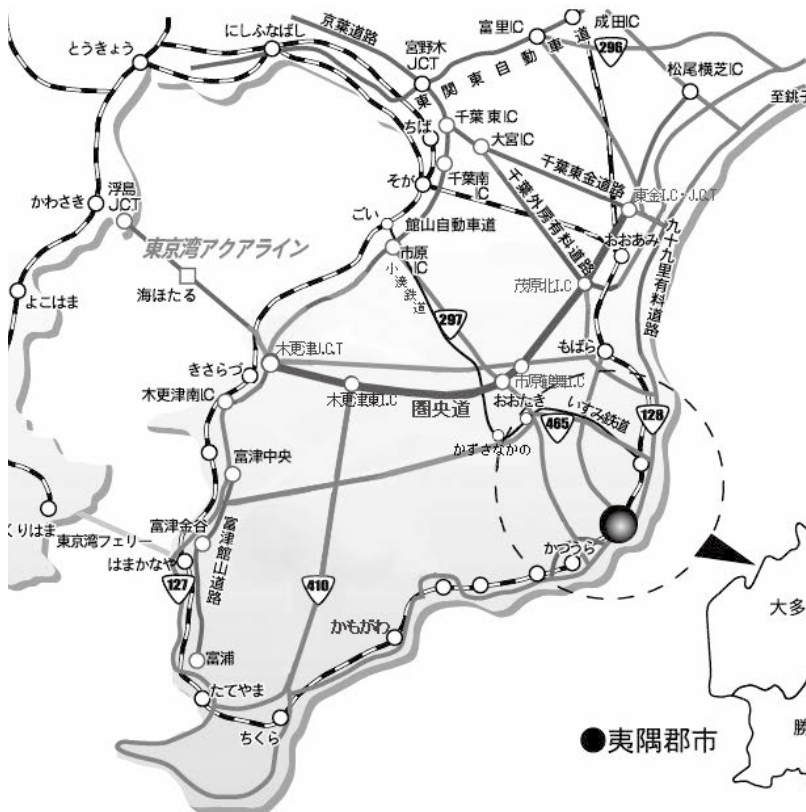
⑩第30回 全日本学生ライフ

今回で第30回となる全日本学生ライフ9月26～27日に御宿海岸にて行われました。

当日は普段よりも波が高い様子でしたが、各大学のライフセービング部の学生たちは、荒波をものともせず、果敢に海に挑んでいました。

Data File ONJUKU

資料編



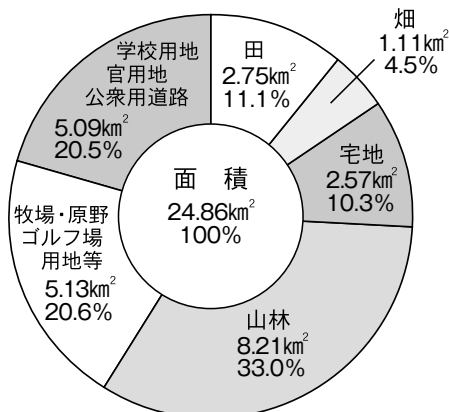
●沿革… 明治22年町村制の施行により御宿郷の須賀村、浜村、高山田村、久保村の4部落がまとまり、御宿村ができた。その後、大正3年御宿町と改称。昭和30年町村合併で布施村の上布施地区・実谷地区・七本地区と浪花村岩和田地区を合併して、現在の御宿町となった。

●位置… 御宿町は千葉県東南部、房総半島中央部東端に位置し、首都東京まで北西方向へ75km。東経140度21分10秒。北緯35度11分20秒の地点にある。

JR外房線御宿駅
東京から特急で80分
車で
国道128号、または
国道297号
錦糸町から100キロ

自然

●面積 (概要調査) (H27.1.1)



●年別気温・降雨量 (勝浦測候所)

年 (1月から12月)	年平均気温(°C)	最高気温(°C)	最低気温(°C)	降雨量(mm)
平成 20 年	15.9	31.9	- 1.1	2,094.0
平成 21 年	16.0	30.9	0.2	2,152.0
平成 22 年	16.2	32.5	- 0.7	2,317.5
平成 23 年	15.9	32.9	- 1.3	1,568.0
平成 24 年	15.8	32.4	- 2.1	2,043.0
平成 25 年	16.6	33.0	- 2.2	1,591.5
平成 26 年	16.0	33.0	- 2.2	2,235.0

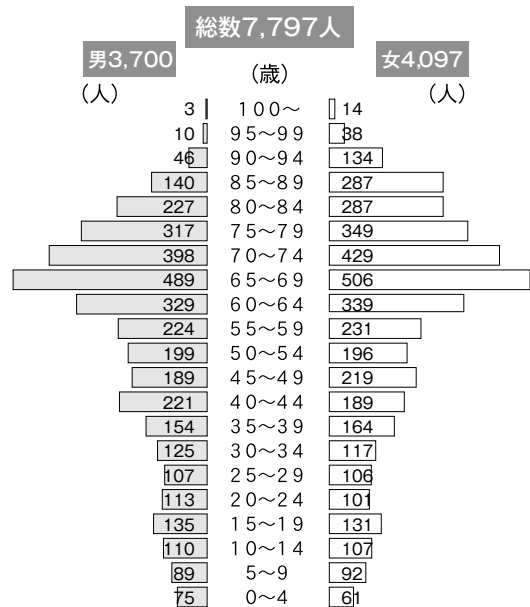


● 行政区別世帯数と人口 (住民基本台帳) (H27.11.30)

行政区分	世帯数	人口(人)		
		男	女	計
須賀	404	384	387	771
浜	331	339	340	679
高山田	100	116	127	243
久保	491	518	597	1,115
新町	554	538	615	1,153
六軒町	222	240	261	501
岩和田	411	466	539	1,005
実谷・七本	161	180	202	382
上布施	233	272	285	557
御宿台	758	647	744	1,391
合計	3,665	3,700	4,097	7,797

● 5歳階級別人口 (住民基本台帳)

(H27.11.30)



● 人口の推移 (国勢調査)

(各年10月1日現在)

年次	世帯数	人口(人)			1世帯平均人口	人口密度人/k㎡
		計	男	女		
S 30	2,022	9,753	4,519	5,234	4.8	391
35	2,047	9,273	4,313	4,960	4.5	372
40	2,068	8,815	4,053	4,762	4.3	354
45	2,136	8,470	3,853	4,617	4.0	340
50	2,263	8,484	3,960	4,524	3.7	340
55	2,432	8,486	4,027	4,459	3.5	341
60	2,452	8,267	3,948	4,319	3.4	332
H 2	2,469	7,939	3,763	4,176	3.2	319
7	2,659	8,129	3,850	4,279	3.1	326
12	2,834	8,019	3,777	4,242	2.8	322
17	2,993	7,942	3,753	4,189	2.7	319
22	3,109	7,738	3,635	4,103	2.5	311

● 人口動態の推移

年度	自然動態				社会動態	
	出生	死亡	婚姻	離婚	転入	転出
H 13	50	97	39	12	299	285
14	39	137	28	7	328	308
15	43	103	19	14	387	272
16	29	139	29	13	339	295
17	30	111	25	18	300	294
18	40	96	27	12	325	296
19	32	129	28	11	316	266
20	48	114	28	9	289	219
21	38	123	25	8	343	261
22	31	130	25	14	329	256
23	27	149	16	12	346	261
24	28	148	32	5	292	268
25	35	129	24	12	331	260
26	22	157	18	6	276	254

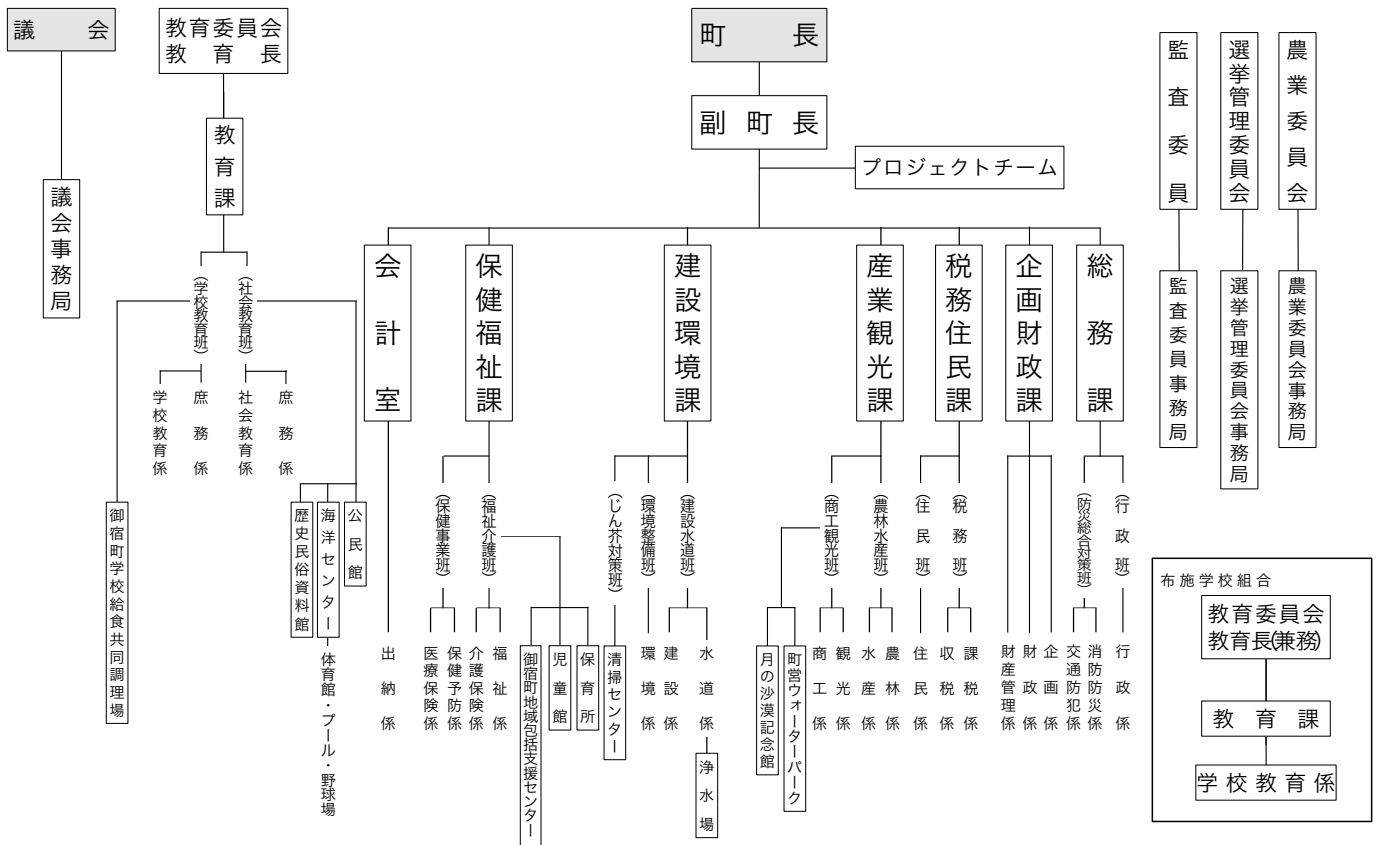
※出生、死亡、転入、転出は住民基本台帳の数値を使用しています。

※婚姻、離婚は、御宿町役場窓口に提出された数値を使用しています。

行政・議会

(H27.4)

● 機構・組織（行政・議会・教育委員会等）図



● 議会 (H27.12.1)

- 議員定数12人
- 常任委員会 総務委員会 8 (8)
- 産業建設委員会 8 (8)
- 教育民生委員会 8 (8) ()内委員定数

● 課別職員数 (H27.4)

課室名	職員数		
	総数	男	女
総務課	10	8	2
企画財政課	8	7	1
税務住民課	11	6	5
産業観光課	9	9	0
建設環境課	14	14	0
保健福祉課	16	7	9
会計室	3	0	3
議会事務局	2	1	1
教育課	4	3	1
公民館	4	3	1
保育所	13	0	13
児童館	1	0	1
調理場	1	0	1
合計	96	58	38

● 議会の開催状況 (H27.12)

区分 年次	定例会				臨時会				請願 陳述 件数
	回数	会期	町長提出 議案	議員提出 議案	回数	会期	町長提出 議案	議員提出 議案	
H 16	4	14	52	14	2	2	4	0	4
17	4	11	47	6	2	2	10	0	2
18	4	14	69	9	2	2	3	0	6
19	4	13	76	6	2	2	4	9	4
20	4	12	63	6	1	1	1	0	2
21	4	28	48	9	7	7	22	2	3
22	4	7	49	6	3	3	12	0	5
23	4	13	55	5	4	4	7	10	1
24	4	13	56	15	1	1	1	0	7
25	4	22	73	7	2	2	8	4	3
26	4	26	56	8	1	1	7	0	6
27	4	25	66	6	2	2	2	9	4

(1月～12月)

● 歴代議長 (町村合併後) (H27.12.1)

氏名	就任年月日	退任年月日
吉野 要	昭和30. 3. 31	昭和32. 9. 30
浅野 航海	昭和32.10. 1	昭和34. 9. 30
新井 清治	昭和34.10. 1	昭和40. 9. 30
関 龍雄	昭和40.10. 1	昭和44. 9. 30
中村 喜一	昭和44.10.11	昭和48.10.31
江沢富士松	昭和48.12. 4	昭和50. 9. 30
岩崎栄一郎	昭和50.10. 1	昭和54. 9. 30
石田 行雄	昭和54.10. 1	昭和56. 9. 30
井上 泰爾	昭和56.10. 1	昭和58. 9. 30
井上 浩一	昭和58.10. 1	昭和60. 3. 12
白鳥 時雄	昭和60. 4. 16	昭和62. 9. 30
関野 正治	昭和62.10. 1	平成元年 9. 21
佐藤 高二	平成元年 9. 21	平成 3. 9. 30
君塚 秀雄	平成 3.10. 8	平成 5. 9. 21
岡村 甲純	平成 5. 9. 21	平成 7. 9. 30
鶴岡 清二	平成 7.10. 9	平成 9. 9. 18
貝塚 貞利	平成 9. 9. 18	平成10. 9. 17
君塚 亮一	平成10. 9. 17	平成11. 9. 30
貝塚 嘉軼	平成11.10. 7	平成13. 9. 14
伊藤 博明	平成13. 9. 14	平成15. 9. 30
伊藤 博明	平成15.10. 2	平成19. 9. 30
新井 明	平成19.10. 5	平成23. 9. 30
中村俊六郎	平成23.10. 5	平成27. 9. 30
大地 達夫	平成27.10. 2	在任中

● 歴代町長 (H27.12.25)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
町長職務 (執行者)	大地重直	昭和30. 3. 31	昭和30. 5. 15
1	井上文吉	昭和30. 5. 16	昭和42. 5. 14
2	岩井敏夫	昭和42. 5. 15	昭和54. 5. 14
3	高梨秀治	昭和54. 5. 15	昭和62. 5. 14
4	滝口栄蔵	昭和62. 5. 15	平成 6. 1. 25
5	伊藤治昌	平成 6. 3. 13	平成10. 3. 12
6	加藤 長	平成10. 3. 13	平成12.11.24
7	井上七郎	平成12.12.24	平成20.12.23
8	石田義廣	平成20.12.24	在任中

● 歴代助役

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原誠三郎	昭和30.10.18	昭和38.10.17
2	岩井敏夫	昭和39. 1. 10	昭和42. 4. 17
3	佐藤清司	昭和42.12.20	昭和45.10.31
4	浅野興典	昭和47. 4. 1	昭和54. 5. 14
5	池田覚道	昭和55. 3. 1	昭和62. 5. 14
6	大谷良司	昭和62. 6. 15	平成 7. 6. 14
7	加藤 長	平成 7. 6. 15	平成 9.11.15
8	関 邦昭	平成10. 7. 1	平成12. 3. 15
9	吉野和美	平成13. 7. 1	平成19. 3. 31

※H19.4.1地方自治法改正により助役制度が副町長制度となりました。(現在、副町長不在)

● 投票区別有権者数 (H27.12.2)

区分	地 区	計	男	女
第1投票区	久保・新町・六軒町	2,416	1,130	1,286
第2投票区	須賀・浜・高山田	1,516	742	774
第3投票区	岩和田	888	406	482
第4投票区	上布施	497	243	254
第5投票区	実谷・七本	333	154	179
第6投票区	御宿台	1,299	601	698
総 数		6,949	3,276	3,673

● 歴代収入役

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原誠三郎	昭和29. 2. 13	昭和30.10.17
2	佐藤清司	昭和30.10.18	昭和42.12.19
3	浅野興典	昭和42.12.20	昭和47. 3. 31
4	和田正美	昭和47. 4. 1	昭和54. 5. 14
5	岩瀬 剛	昭和54. 7. 1	昭和62. 5. 14
6	吉田庸二	昭和62. 6. 15	平成11. 6. 14
7	五十嵐義昭	平成11. 6. 15	平成17.12.31

※H18.4.1 条例制定により置かないこととなりました

※H19.4.1 地方自治法改正により収入役制度が廃止となりました。

● 最近の選挙における投票状況

(H27.12.1)

選挙名	執行年月日	当日有権者数			投票者数			投票率 (%)		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
県議会議員選挙	H27. 4.12	勝浦市・夷隅郡選挙区無投票								
町議会議員選挙	H27. 9.20	6,909	3,254	3,655	4,752	2,252	2,500	68.78	69.21	68.40
衆議院議員選挙 (小選挙区)	H26.12.14	6,982	3,287	3,695	3,930	1,919	2,011	56.29	58.38	54.42
町長選挙	H24.12.16	6,993	3,288	3,705	5,557	2,623	2,934	79.47	79.77	79.19
町農業委員会委員選挙	H25. 3. 3	419	231	108	308	178	130	73.51	77.06	69.15
県知事選挙	H25. 3.17	6,969	3,277	3,692	3,199	1,508	1,691	45.90	46.02	45.80
参議院議員選挙 (県選出)	H25. 7.21	7,043	3,311	3,732	3,864	1,892	1,972	54.86	57.14	52.84

財 政

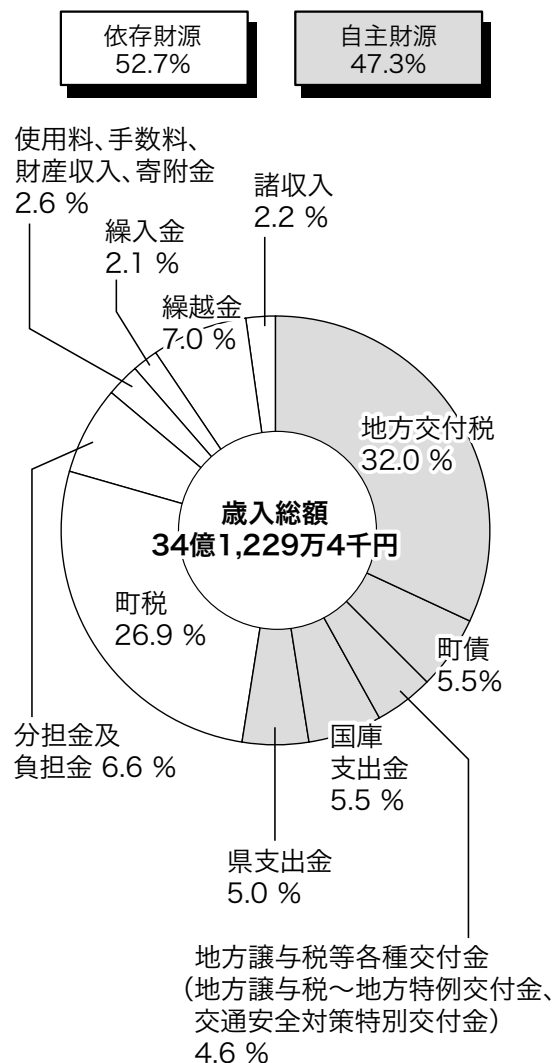
●平成26年度一般会計歳入決算

歳 入

(単位:千円 %)

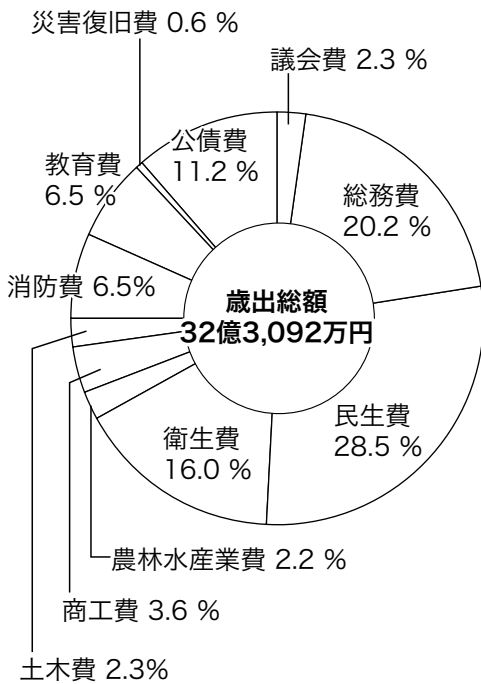
科 目	年 度	平成26年度	平成25年度	増 減	
		決算額①	決算額②	①-② ③	③/②× 100
1	町 税	919,402	910,234	9,168	1.0
2	地方譲与税	37,989	39,819	▲1,830	▲4.6
3	利子割交付金	1,440	1,484	▲44	▲3.0
4	配当割交付金	6,326	2,876	3,450	120.0
5	株式等譲渡所得割交付金	4,425	5,374	▲949	▲17.7
6	地方消費税交付金	74,794	60,688	14,106	23.2
7	ゴルフ場利用税交付金	21,135	21,941	▲806	▲3.7
8	自動車取得税交付金	7,539	17,767	▲10,228	▲57.6
9	地方特例交付金	1,647	1,530	117	7.6
10	地方交付税	1,093,245	1,137,030	▲43,785	▲3.9
内	普 通	1,008,263	1,047,070	▲38,807	▲3.7
訳	特 別	84,982	89,960	▲4,978	▲5.5
11	交通安全対策特別交付金	1,000	1,120	▲120	▲10.7
12	分担金及負担金	224,914	227,008	▲2,094	▲0.9
13	使用料及手数料	65,161	64,381	780	1.2
14	国庫支出金	187,084	216,671	▲29,587	▲13.7
15	県支出金	170,966	189,489	▲18,523	▲9.8
16	財産収入	18,910	21,100	▲2,190	▲10.4
17	寄 附 金	2,909	12,390	▲9,481	▲76.5
18	繰 入 金	70,753	45,183	25,570	56.6
19	繰 越 金	237,629	203,965	33,664	16.5
20	諸 収 入	75,827	75,155	672	0.9
21	町 債	189,200	254,100	▲64,900	▲25.5
	合 計	3,412,294	3,509,305	▲97,011	▲2.8

●平成26年度一般会計歳入財源別構成比



※決算額及び構成比は、表示単位未満を四捨五入したものです。そのため、積み上げ合計が一致しない場合があります。

●平成26年度一般会計
目的別歳出構成比



●平成26年度一般会計歳出決算

歳 出

(単位:千円 %)

科 目	平成26年度		平成25年度	増 減	
	決算額①	構成比	決算額②	①-② ③	③/②× 100
1.議 会 費	74,495	2.3	73,613	882	1.2
2.総 務 費	653,974	20.2	677,229	▲23,255	▲3.4
3.民 生 費	920,385	28.5	826,118	94,267	11.4
4.衛 生 費	515,796	16.0	517,786	▲1,990	▲0.4
5.農林水産業費	71,136	2.2	82,881	▲11,745	▲14.2
6.商 工 費	116,290	3.6	116,327	▲37	0.0
7.土 木 費	75,495	2.3	88,827	▲13,332	▲15.0
8.消 防 費	211,141	6.5	221,499	▲10,358	▲4.7
9.教 育 費	209,485	6.5	290,680	▲81,195	▲27.9
10.災害復旧費	19,454	0.6	9,875	9,579	97.0
11.公 債 費	363,268	11.2	366,842	▲3,574	▲1.0
合 計	3,230,920	100.0	3,271,677	▲40,758	▲1.2

※決算額及び構成比は、表示単位未満を四捨五入したものです。そのため、積み上げ合計が一致しない場合があります。

●財政の変遷

(単位:千円)

年度	当初予算額	決算額		地 方 交付税額	地方債 現在高
		歳入	歳出		
H15	2,930,000	3,117,619	2,987,087	778,340	3,677,163
16	3,353,000	3,605,602	3,400,397	749,431	3,962,669
17	3,491,000	3,907,242	3,728,482	729,828	4,364,131
18	2,731,000	3,001,895	2,808,157	798,676	4,240,511
19	2,748,000	3,071,376	2,923,047	802,373	4,098,612
20	2,770,000	3,056,516	2,871,169	865,119	3,922,612
21	2,664,000	3,373,155	3,152,291	947,476	3,694,063
22	2,930,000	3,496,477	3,269,253	1,063,386	3,403,340
23	3,140,000	3,554,851	3,302,855	1,120,656	3,226,470
24	3,490,000	3,896,852	3,692,887	1,075,519	3,373,815
25	3,000,000	3,509,305	3,271,677	1,137,030	3,322,485
26	3,135,000	3,412,294	3,230,920	1,093,245	3,203,694

●性質別歳出

(単位:千円 %)

科 目	年 度	平成26年度	平成25年度	増 減	
		決算額①	決算額②	①-② ③	③/②× 100
人 件 費		750,370	713,022	37,348	5.2
物 件 費		754,913	719,388	35,525	4.9
扶 助 費		273,268	249,025	24,243	9.7
維持補修費		10,005	8,382	1,623	19.4
補助費等		413,952	444,183	▲30,231	▲6.8
普通建設 事業費		162,641	272,984	▲110,343	▲40.4
災害復旧 事業費		19,454	9,875	9,579	97.0
公 債 費		363,268	366,842	▲3,574	▲1.0
繰 出 金		370,338	355,415	14,923	4.2
そ の 他 (積立金等)		112,711	132,561	▲19,850	▲15.0
合 計		3,230,920	3,271,677	▲40,758	▲1.2

●平成26年度 特別会計決算(単位:千円)

会 計		予算額	決算額
国民健康保険 特別会計	歳入	1,326,177	1,372,039
	歳出		1,271,875
介護保険 特別会計	歳入	954,193	972,745
	歳出		929,596
後期高齢者 医療特別会計	歳入	120,269	119,716
	歳出		119,516

●平成26年度 企業会計決算(単位:千円)

区 分	予算額	決算額
水道事業収益	337,031	337,733
営業収益	238,091	235,687
営業外収益	98,940	102,046

区 分	予算額	決算額
水道事業費用	331,929	315,194
営業費用	323,105	311,159
営業外費用	7,097	2,580
特別損失	1,527	1,455
予備費	200	0

●町有財産の状況

(H26決算)

土地	1,392,256㎡	財政調整基金	365,053千円	コミュニティ整備資金貸付基金	5,750千円
建物	41,987㎡	減債基金	51,062千円	教育施設建設基金	107,573千円
出資による権利	1,156,418千円	地域福祉基金	10,848千円	活力あるふるさとづくり基金	3,662千円
土地開発基金 預金	25,000千円	開発基金	1,725千円	児童福祉施設建設等基金	180,063千円
東日本大震災復興基金	6,460千円	中山間ふるさと保全対策基金	3,275千円	公共施設維持管理基金	145,099千円

農 業

◎昭和40年度～平成7年度は、千葉県農業基本調査
◎平成11年度、16年度、21年度、26年度は農林業センサス
(各年2月1日現在)

●農家数の動き

(戸)

年 度	総 数	専 業	第1種兼業	第2種兼業
S40	681	49	278	354
45	608	34	198	376
50	470	24	144	302
55	430	23	120	287
60	387	31	25	331
H2	340	31	16	293
7	322	32	10	280
11	256	31	12	213
16	160	9	53	98
21	125	21	15	89
26	96	21	13	62

●経営規模別農家数の動き

(戸)

年 度	総 数	30未満 (a)	30～50 (a)	50～100 (a)	100～150 (a)	150以上 (a)	例外規定
S40	681	192	106	199	154	23	7
45	608	155	104	187	132	30	0
50	470	96	83	206	71	11	3
55	430	86	81	185	59	13	3
60	387	65	66	183	50	21	2
H2	340	39	69	146	56	28	2
7	322	46	57	133	58	26	2
11	256	60	53	99	26	16	2
16	160	2	38	85	16	14	0
21	125	2	28	58	15	22	0
26	96	5	17	41	14	19	0

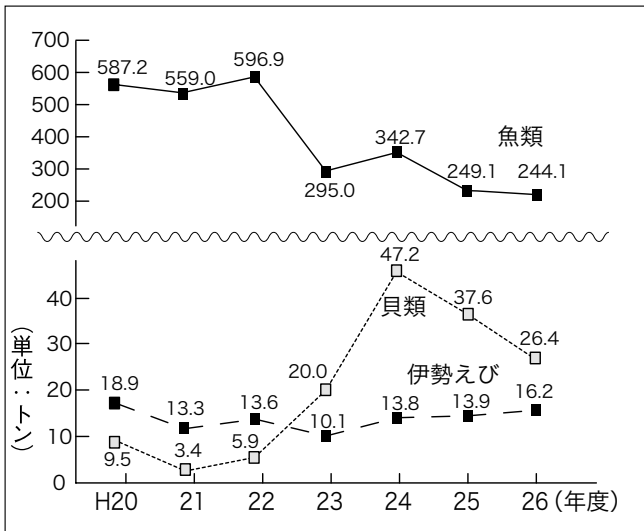
●農家の推移

年 度	総農家 世帯員数	経営耕地面積(ha)			水稻 (a)
		田	畑	その他	
S40	3,459	355	91	3	32,835
45	2,882	341	70	7	28,108
50	2,204	247	46	7	22,549
55	1,941	234	51	5	19,930
60	1,667	226	51	6	19,357
H2	1,413	217	60	4	16,727
7	1,310	208	37	4	15,506
11	1,021	139	22	3	12,246
16	806	121	30	2	11,969
21	469	95	17	1	10,193
26	460	114	20	1	10,315

※総農家世帯員数及び水稻面積は御宿町の統計

水産業

●年次別水揚高の推移



●漁業組合の状況

組合名	御宿岩和田漁業 協 同 組 合	御宿岩和田漁業 協同組合御宿支所
正 組 合 員	73	17
准 組 合 員	269	55
合 計	342	72

●主な魚種別水揚高 (港勢調査)

(各年12月31日現在) (単位:トン)

魚種	年				
	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26
まぐろ	3.6	30.9	6.0	11.9	3.5
かつお	212.0	59.4	80.6	42.6	30.9
ぶり	22.3	2.9	12.2	14.4	9.3
ひらめ	17.7	11.7	24.0	8.4	8.3
たい	1.0	1.4	1.2	1.4	1.6
すずき	5.3	1.9	1.3	1.1	0.7
きんめ	89.5	112.0	118.9	112.1	121.3
えび	13.6	10.1	13.8	13.9	16.2
あわび	4.8	2.8	2.2	2.6	2.3
さざえ	1.1	17.2	45.0	35.0	24.1
いか	216.6	51.7	68.0	40.4	47.1
雑魚	118.4	135.1	142.4	16.8	21.4
合計	616.4	325.1	403.7	300.6	286.7

●登録漁船隻数

(各年12月31日現在)

登録漁船隻数	年				
	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26
御 宿	36	35	28	23	25
岩 和 田	93	119	78	71	76

観光業

(産業観光課調べ)

●観光施設等入込数

区 分	年 度	22 年	23 年	24 年	25 年	26 年
	観光客数 (人)	夏季	380,313	207,201	180,610	172,786
年間		562,692	478,936	326,156	346,922	343,653
ホテル・旅館(軒)		11	11	11	11	13
ペンション 民宿・保養所(軒)		61	49	49	49	42
海の家(軒)		13	13	13	13	12
駐 車 台 数(台)		21,176	8,066	9,021	8,945	9,269
町の観光投入額(千円)		163,530	140,843	106,796	131,982	149,727

●平成26年度各種イベント入込状況

行 事	入込数 (人)
おんじゅく花火大会 (8月)	12,000
ビーチバレーボール ムーンカップイン御宿 (8月)	2,100
おんじゅく伊勢えび祭り (9月～10月)	25,000
おんじゅくイルミネーション (12月)	1,300

●月の沙漠記念館入館等の状況(決算)

年 度	入場者数 (人)	入館収入 (千円)	売店収入等 (千円)
H13	31,109	10,623	4,366
14	27,884	9,283	3,990
15	30,743	10,316	3,578
16	25,393	8,356	2,677
17	18,685	6,307	1,657
18	17,637	5,876	1,765
19	15,250	5,060	1,819
20	11,624	3,807	1,930
21	16,247	4,813	2,113
22	12,179	3,733	1,740
23	9,726	2,936	1,317
24	16,367	2,494	1,296
25	13,952	2,550	1,306
26	15,897	2,766	1,209

●御宿町営ウォーターパーク入場等の状況

年 度	入場者数 (人)	入場収入 (千円)	売店収入等 (千円)
H13	20,766	13,167	3,553
14	21,075	13,302	3,676
15	12,963	8,020	2,103
16	18,268	11,361	2,695
17	17,594	10,882	2,662
18	14,730	8,973	2,318
19	16,513	10,124	2,619
20	14,686	8,929	2,116
21	13,992	8,392	2,008
22	17,016	9,863	2,275
23	13,642	8,036	1,980
24	14,456	8,796	2,016
25	16,079	9,546	2,153
26	17,411	10,455	2,343
27	19,951	12,367	2,770

●平成26年度月の沙漠記念館企画展

内 容	展 示 期 間	入館者数(人)
つるし飾り展	平成26年 2月13日～平成26年 4月29日	7,040
それぞれの手から ～千葉県内在住作家14名による企画展～	平成26年 5月 1日～平成26年 7月21日	2,744
メキシコの文化と自然	平成26年 7月24日～平成26年10月13日	2,408
加藤まささが描いた名作児童文学の世界	平成26年10月16日～平成27年 2月11日	2,737
つるし飾り展	平成27年 2月13日～平成27年 4月27日	7,449

商工業

●工業(製造者)の状況(工業統計調査)

(各年度12月31日現在 H23のみ2月1日現在)

年度	事業所(戸)	従業者数(人)	年間製造品出荷額等(百万円)
H16	10	105	786
17	11	106	859
18	10	93	820
19	8	91	838
20	11	139	1,411
21	9	119	962
22	8	123	1,012
23	11	132	1,125
24	9	132	1,427
25	8	126	1,228
26	8	127	1,235

※ H23 は経済センサス一活動調査より

●商業の状況(商業統計調査)

(H19.6.1)

中分類	項目	商店数(店)	従業員数(人)	年間商品販売額(百万円)	売場面積(m ²)
卸売業計		11	63	2,068	—
小売業計		96	442	5,986	6,918
	繊維、衣服、身の回り品小売業	6	14	79	764
	飲食料品小売業	43	253	3,889	2,913
	自動車・自転車小売業	5	14	84	142
	家具、建具、じゅう器小売業	9	31	234	761
	その他の小売業	33	130	1,700	2,338
合計		107	505	8,054	6,918

※経済産業省経済産業政策局調査統計部 平成19年商業統計表より

建設

●道路の内訳

(道路台帳 H27.4.1)

			単位	町道	
路実	線	数	本	1,448	
		延長	m	254,479	
内訳	改良済延長		m	81,666	
	未改良延長		m	172,813	
幅員別内訳	改良済	13m以上	m	38	
		5.5m以上	m	24,194	
		5.5m未満	m	57,434	
	未改良	5.5m以上	m	-	
		3.5m以上	m	7	
		3.5m未満	m	172,806	
うち自動車交通不能		m	122,408		
路面別内訳	未舗装道		m	151,267	
	舗装道	セメント系	m	4,443	
		アスファルト系	高級	m	-
			簡易	m	98,769
	計		m	103,212	
橋	梁延長	m	543		
隧	道延長	m	413		

●建築届出件数の推移

年	区分	専用住宅	旅館	共同住宅	併用住宅	工場	その他	計
H19		23	0	0	1	0	4	28
20		16	1	0	0	0	5	22
21		50	0	0	3	0	7	60
22		5	0	0	0	0	1	6
23		2	0	0	0	1	2	5
24		0	0	0	0	0	4	4
25		11	0	0	0	0	11	22
26		0	0	0	0	0	2	2

●町道の状況

(道路台帳 H27.4.1)

実延長 254,479m	
舗装済延長 103,212m	未舗装 151,267m

●林道の状況

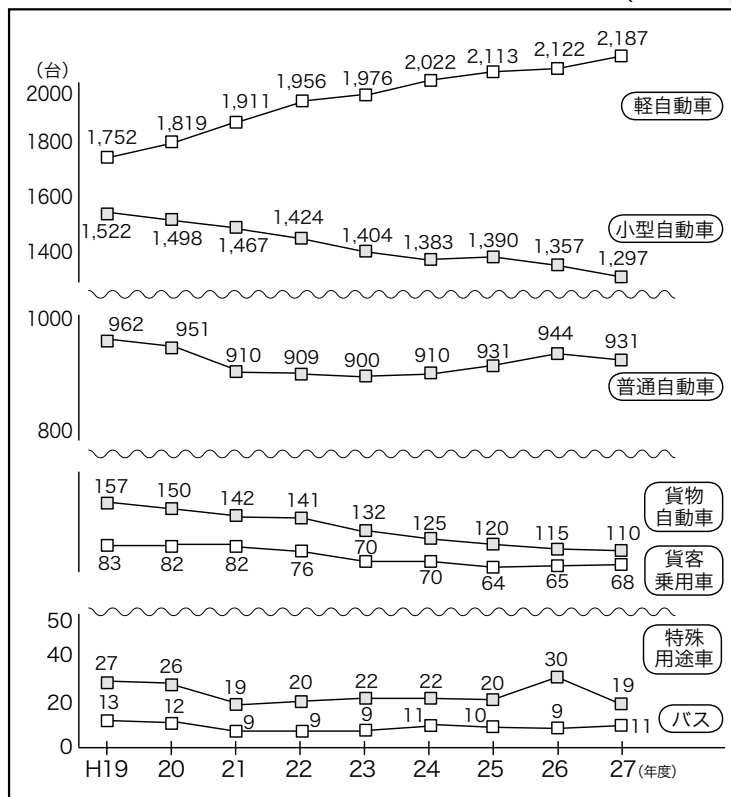
(林道台帳 H27.4.1)

延長 12,378m

交通・防災

●自動車保有台数の推移

(H27.4.1)



(千葉県自動車税事務所調べ他)

●消防の施設状況

(H27.4.1)

消防ポンプ車	7台	防火水槽	84か所
軽小型ポンプ積載車	1台	消火栓	177台
指揮広報車	1台	小型ポンプ	5台
防災広報車	1台	小型ポンプ積載照明車	1台

●消防団

(H27.4.1)

団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
1	3	13	5	9	30	125	186

●火災発生件数

(H27.12.1)

年次	火災件数				火災面積 (㎡)	
	総数	建物	山林原野	その他	建物	山林その他
H20	5	2	0	3	1.6	0
21	1	1	0	0	89.0	0
22	3	1	0	2	236	0
23	2	1	1	0	26	150
24	1	0	0	1	0	5,000
25	2	1	0	1	42	3
26	4	2	0	2	91	53

●交通事故発生件数の推移

(交通白書) (各年12月31日現在)

年	区分	発生件数	死者数	負傷者数
H19		30	0	40
20		29	1	35
21		20	1	30
22		19	0	27
23		23	0	30
24		20	0	25
25		22	0	27
26		30	1	43

●災害時の避難場所

名称		所在地
1	御宿中学校	新町68-2
2	旧岩和田小学校	岩和田1084
3	布施小学校	上布施909
4	旧御宿高校	久保1528-1
5	御宿町野球場	久保1135-1
6	御宿児童館	新町419-6
7	実谷区民館	実谷579-1
一時避難場所		
8	サンドスキー場	岩和田1354
9	浅間山	新町56
10	御宿台多目的広場	御宿台29-1
11	ビューパレー御宿	須賀488-1
12	ビクトリマンション	久保1878
13	シーサイドパレス御宿	新町816-23
14	ローレルプラザ御宿第1	浜467-3
15	センチュリー御宿シーサイド2号館	浜208-2
16	シーサイドサーフ御宿	新町854
17	エスカール御宿	須賀496-1
18	クアライフ御宿(8:00~17:00)	浜2143-2
福祉避難場所		
19	御宿町地域福祉センター	久保1135-1

● 消火栓の設置個数

(H27.4.1)

地区名	設置個数	地区名	設置個数
須賀	16	六軒町	9
浜	8	岩和田	15
高山田	6	実谷・七本	12
久保	13	上布施	23
新町	14	御宿台	61
合計			177

● 自主防災組織の状況

設置年月日	地区名
平成9年8月1日	岩和田
平成10年8月1日	新町
平成11年8月1日	浜
平成12年8月1日	須賀
平成13年8月1日	六軒町
平成14年8月1日	久保
平成15年8月1日	上布施
平成16年8月1日	実谷
平成17年8月1日	高山田
平成18年8月1日	御宿台

保 健

(保健福祉課調べ H27.10)

● 胸部検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H20	1,399	1,231	88.0%
21	3,905	1,177	30.1%
22	3,810	1,134	29.8%
23	3,800	1,072	28.2%
24	4,354	1,075	24.7%
25	4,922	1,007	20.5%
26	4,355	1,098	25.2%
27	4,270	1,063	24.9%

● 胃がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H20	817	654	80.0%
21	4,140	575	13.9%
22	4,190	537	12.8%
23	3,640	508	14.0%
24	4,484	535	11.9%
25	4,526	508	11.2%
26	4,392	594	13.5%
27	4,349	514	11.8%

● 子宮がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H20	470	329	70.0%
21	2,892	355	12.3%
22	2,844	365	12.8%
23	2,843	368	12.9%
24	3,064	345	11.3%
25	3,044	364	12.0%
26	2,985	373	12.5%
27	2,978	344	11.6%

● 乳がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H20	686	562	81.9%
21	2,475	598	24.2%
22	2,657	626	23.6%
23	2,640	664	25.2%
24	2,906	621	21.4%
25	2,876	634	22.0%
26	2,757	653	23.7%
27	2,785	649	23.3%

● 大腸がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H20	1,204	1,049	87.1%
21	4,489	1,019	22.7%
22	4,115	1,008	24.5%
23	4,102	1,061	25.9%
24	4,891	1,092	22.3%
25	4,414	1,073	24.3%
26	4,802	1,179	24.6%
27	4,685	1,158	24.7%

● 前立腺がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H24	2,336	377	16.1%
25	2,349	362	15.4%
26	2,342	399	17.0%
27	2,354	365	15.5%

※平成21年度から各検診における対象者数の計算方法が変更となりました。

年金・医療・保健

● 国民年金受給者の状況

(各年度決算)

年 度	平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
老齢基礎年金	2,862	1,908,191	3,000	2,007,230	3,124	2,061,635
障害基礎年金	108	94,586	114	98,673	118	100,001
遺族基礎年金	25	18,715	24	18,640	18	13,710
寡 婦 年 金	5	2,291	4	1,888	5	2,271
老 齢 年 金	227	105,294	198	92,209	161	73,739
通算老齢年金	87	20,354	72	16,776	64	15,095
旧国民年金 障 害 保 険	10	8,848	8	7,078	7	5,989
合 計	3,324	2,158,279	3,420	2,242,494	3,497	2,272,440
福 祉 年 金	1	344	0	0	0	0

● 介護申請等の状況

(保健福祉課調べ)

年 度	申請 総数	認定 総数	介護サービス利用者		
			居宅 サービス	施設 サービス	給付金 (千円)
H19	542	526	214	87	531,561
20	600	585	236	82	545,982
21	567	568	281	91	631,502
22	522	496	273	98	686,146
23	599	559	271	104	707,104
24	629	615	308	121	780,175
25	643	606	339	123	838,903
26	650	644	369	109	876,943

● 特定健康診査受診状況 (御宿町国民健康保険)

年 度	対象者数	受診者数	受診率
H21	2,511	889	35.4%
22	2,524	825	32.7%
23	2,540	770	30.3%
24	2,561	838	32.7%
25	2,577	841	32.6%
26	2,548	841	33.0%
27	2,489	786	31.6%

● 後期高齢者医療保険加入者及び給付状況 (各年度決算)

年 度	加入者数	医療費(町支弁額) (千円)
H21	1,674	89,890
22	1,717	94,474
23	1,736	99,067
24	1,760	97,505
25	1,770	112,410
26	1,789	108,654

● 国保健康保険加入者及び給付状況

(各年度決算)

年 度	世帯数	加入者数(人)				医療費(町支弁額)(千円)			
		一般	退職	国保老人	合計	一般	退職	国保老人	合計
H17	2,471	2,711	590	1,484	4,785	464,672	170,530	949,498	1,584,700
18	2,492	2,623	700	1,449	4,772	420,852	197,453	824,909	1,443,214
19	2,505	2,528	829	1,386	4,743	426,953	211,990	936,152	1,575,095
20	1,837	3,083	225	0	3,308	553,700	66,814	0	620,514
21	1,833	3,141	155	0	3,296	639,638	42,190	0	681,868
22	1,823	3,079	184	0	3,263	645,260	39,462	0	684,722
23	1,827	3,053	193	0	3,246	725,914	50,697	0	776,611
24	1,853	3,072	204	0	3,276	764,277	56,513	0	820,790
25	1,851	3,062	176	0	3,238	766,403	44,459	0	810,862
26	1,829	2,987	141	0	3,128	786,053	20,158	0	806,211

環 境

●ごみ収集の状況 (廃棄物実態調査)

年度	可燃物	不燃物	計(トン)
H10	4,058	568	4,626
11	3,824	502	4,326
12	3,979	571	4,550
13	3,989	722	4,711
14	4,141	598	4,739
15	3,943	658	4,601
16	3,560	643	4,203
17	3,575	771	4,346
18	3,512	745	4,257
19	3,502	724	4,226
20	3,301	690	3,991
21	3,437	686	4,123
22	3,410	654	4,064
23	3,218	637	3,855
24	2,963	632	3,595
25	2,602	623	3,225
26	2,554	667	3,221

●し尿処理の状況 (廃棄物実態調査)

(各年3月31日現在)

年 度		H19	20	21	22	23	24	25	26
処理計画人口	(人)	8,079	8,027	8,043	8,045	8,012	8,017	8,000	7,878
①非水洗化人口	(人)	1,712	1,662	1,558	1,463	1,396	1,327	1,255	1,132
・計画収集人口	(人)	1,683	1,633	1,532	1,440	1,375	1,307	1,236	1,115
・自家処理人口	(人)	29	29	26	23	21	20	19	17
②水洗化人口 (浄化槽)	(人)	6,367	6,365	6,485	6,582	6,616	6,690	6,745	6,746
し尿収集の状況	(kl)	3,567	3,482	3,948	3,719	3,691	3,719	3,691	3,503
①し尿	(kl)	1,203	1,315	1,450	1,360	1,242	1,287	1,256	1,189
②浄化槽汚泥	(kl)	2,364	2,167	2,498	2,359	2,449	2,432	2,435	2,314
収集職員数	(人)	3	3	3	3	3	3	3	2
バキューム車	(台)	1	1	1	1	1	1	1	1

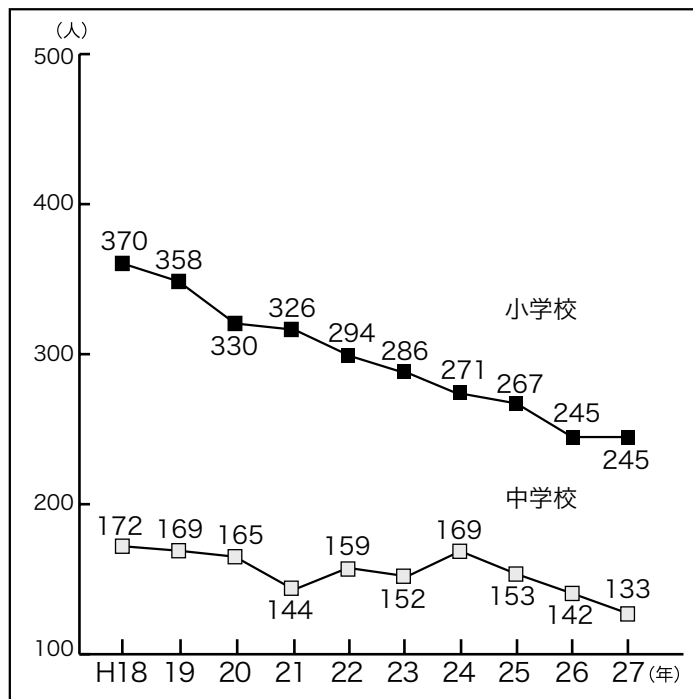
水 道

●水道事業変遷

年度	年度末 給水人口 (人)	年度末 給水戸数 (戸)	年 間 取 水 量 (m ³)	年 間 受 水 量 (m ³)	年 間 給 水 量 (m ³)	年 間 使 用 量 (m ³)	1ヶ 月 平 均 給 水 量 (m ³)	1ヶ 月 平 均 使 用 水 量 (m ³)	給水原価 (円・銭)	資 本 費 (円・銭)	施 利 設 利 用 率 (%)
H15	7,620	3,386	814,370	366,376	942,386	875,951	78,532	72,996	316.07	205.60	34.64
16	7,690	3,443	858,301	365,418	980,334	906,759	81,695	75,563	305.21	194.40	36.13
17	7,732	3,478	838,132	365,410	975,791	919,317	79,816	76,610	313.62	203.97	35.30
18	7,784	3,522	828,374	365,407	932,438	908,225	77,703	75,685	287.15	177.44	36.01
19	7,837	3,575	943,733	305,058	995,719	907,427	82,977	75,619	284.77	175.60	38.35
20	7,891	3,629	929,204	296,813	970,495	885,025	80,875	73,752	294.50	173.40	37.48
21	7,898	3,676	876,441	278,062	943,371	888,952	78,614	74,079	281.60	164.89	36.43
22	7,878	3,709	821,270	314,927	931,822	912,788	77,652	76,066	276.95	158.63	35.98
23	7,849	3,716	802,435	344,920	961,159	905,822	80,097	75,485	294.96	157.45	37.01
24	7,757	3,727	778,067	340,519	915,578	891,752	76,298	74,313	297.73	156.86	33.04
25	7,736	3,760	841,933	351,325	986,670	933,590	82,223	77,799	279.46	149.36	35.61
26	7,628	3,787	762,691	347,315	922,794	868,329	76,900	72,361	350.32	226.33	33.31

教 育

● 児童・生徒数の推移 学校基本調査 (各年5月1日現在)



● 御宿町教育委員会 歴代教育長 (H27.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	片岡 要	昭和 28. 4. 1	昭和 43. 9.30
2	佐藤 喜郎	昭和 43.10. 1	昭和 47. 4.30
3	統合教育委員会	昭和 47. 5. 1～平成 3. 3.31	
4	大鐘 孝	平成 3. 4. 1	平成 8. 3.31
5	遠山農夫雄	平成 8. 4. 1	平成11. 3.31
6	米本 弘夫	平成11. 4. 1	平成15. 3.31
7	岩村 實	平成15. 4. 1	平成19. 3.31
8	佐藤 和己	平成19. 4. 1	平成23 3.31
9	浅野 祥雄	平成23. 4. 1	在任中

※布施小学校にはいすみ市分も含む

● 社会教育施設利用状況 (年間利用者数) (教育委員会調べ)

年度	公民館	資料館	海洋センター		パークゴルフガーデン
			体育館	プール	
H17	25,214	9,118	20,897	3,974	8,765
H18	23,734	10,373	16,148	2,834	7,535
H19	30,461	6,324	13,251	1,733	7,157
H20	25,010	7,026	15,475	2,135	6,836
H21	25,603	8,082	16,069	1,688	7,548
H22	25,534	7,744	14,224	2,162	7,732
H23	25,387	6,533	14,288	2,466	7,699
H24	24,896	6,624	16,504	2,766	6,739
H25	26,606	6,746	17,279	3,139	3,662
H26	25,261	7,518	15,248	2,204	3,812

● 文化施設

名称	施設・内容
公民館	調理実習室、和室、茶室、大ホール、大・中会議室、クラブ集会室、絵画工作室、視聴覚室、図書室 (蔵書 9,214 冊)
歴史民俗資料館	「御宿と人」「御宿とくらし」「御宿と教え」のコーナー、五倫文庫、70 か国の教科書 32,500 冊 ドイツ ボウボウアタマ博物館資料
月の沙漠記念館	1 F 企画展示室、ミュージアムショップ 2 F 加藤まさを展示室 野外ステージ

● スポーツ施設等

名称	施設・内容
町 営 運 動 場	野球場、弓道場
海 洋 セ ン タ ー	体育館、トレーニングルーム
海洋センタープール	25m プール、幼児用
御宿台公園テニス場	テニスコート 6 面
町営ウォーターパーク	流れるプール、多目的プール、ウォータースライダー 3 種類など
御宿パークゴルフガーデン	パークゴルフ場 18 ホール
旧岩和田小学校体育館	体育館

指定文化財

区分	名称	所在地	伝承地	指定年月日
国指定	ミヤコタナゴ	御宿町	御宿町	S49.6.25
県指定	ドン・ロドリゴ上陸地	岩和田	〃	S41.12.2
〃	紙本著色大田喜藩陣列之図	久保	〃	H7.3.14
町指定	ドン・ロドリゴ 関係遺品・カワフツス口号櫓	久保	個人	S49.3.27
〃	木造阿弥陀如来坐像	浜	妙音寺	〃
〃	亀甲地双鶴鏡	〃	〃	〃
〃	白銅鏡	〃	〃	〃
〃	木造大日如来坐像	上布施	真常寺	〃
〃	木造如意輪観音坐像	〃	〃	〃
〃	十王堂縁起	六軒町	十王堂	〃
〃	最明寺夫婦銀杏	須賀	最明寺	S53.3.7
〃	旧役場大蘇鉄	〃	御宿町	〃
〃	双盤	〃	最明寺	S54.6.27
〃	小幡神楽囃子	上布施	小幡神楽囃子保存会	S57.6.29
〃	高山田神楽囃子	高山田	高山田神楽囃子保存会	S57.9.28
〃	千人塚供養塔	新町	妙昌寺	S59.1.11
〃	閻魔胎内像・十王像	六軒町	十王堂	〃
〃	伊勢参宮絵馬	上布施	八幡神社	〃
〃	真常寺石塔	〃	真常寺	〃
〃	木造阿弥陀如来及び両脇侍立像	六軒町	十王堂	S60.2.12
〃	木造阿弥陀如来坐像	浜	観音寺	〃
〃	木造傳祐上人坐像	須賀	最明寺	〃
〃	旧布施村絵図	久保	御宿町	S62.2.19
〃	千箇寺参御首題帳	上布施	個人	〃
〃	孝女竹永志保の碑	〃	上布施区新宿	S62.10.27
〃	月夜見神社の宝塔	久保	三夜様	H4.1.30
〃	貝海女具一式	〃	御宿町	H5.2.25
〃	ハワイ出稼ぎ渡航関係書類	上布施	個人	〃
〃	実谷区八坂神社旧神輿の胴廻りの飾り彫刻	実谷	八坂神社	H7.5.25
〃	久保行屋跡の宝塔	久保	久保区	〃
〃	薬師堂の磨崖佛	岩和田	宝蔵寺	H8.2.26
〃	堂坂薬師の磨崖佛	浜	最明寺	H9.1.27
〃	堂坂薬師の手洗い鉢	〃	〃	〃
〃	最明寺向拝の獅子頭、象鼻の彫刻	須賀	〃	〃
〃	御宿の海女の群像	久保	個人	H16.10.25

姉妹都市

【姉妹都市】

アカプルコ市(メキシコ)
昭和53年8月姉妹都市協定締結

【姉妹都市】

野沢温泉村(長野県)
平成9年2月姉妹都市協定締結

【姉妹都市】

テカマチャルコ市(メキシコ)
平成25年10月姉妹都市協定締結

【姉妹館】

御宿町歴史民俗資料館と
ぼうぼうあたま博物館
(ドイツ・フランクフルト市)
平成3年11月姉妹館提携締結

人の動き ※住民基本台帳人口数 7,797(▲8) 男3,700 女4,097 世帯数3,665 (平成27年11月30日現在)	ダムの貯水状況 貯水量 548,000m ³ 貯水率 94.6% (平成27年12月7日現在)
慶弔 出生 2 死亡 13 (平成27年11月届出)	町浄水場の水質検査 平成27年11月12日 採水の検査結果 放射性セシウム 『不検出』
御宿分署の出動状況 火災発生件数 0 救急件数 49 (平成27年11月中) 御宿分署 ☎80-0136	エビアミー号利用状況 乗車人数 348人 平成27年11月中
交通事故発生状況 発生件数 18 死者数 0 負傷者数 27 (平成27年1月1日～11月30日)	

在宅介護でお困りの事が御座いましたらご相談ください。
 お手伝いさせていただきます。
 スタッフも募集しています。

ケアプラン作成・訪問介護
NOAH(のあ)

御宿町 岩和田 1056 電話 60-3868

社会で生き抜く力を身につける

学校法人 中央国際学園

中央国際高等学校

御宿町久保1528 0120-89-0044

太陽光発電・蓄電池
 太陽光発電メンテナンス・補聴器

CLAIR シーズ あきば

御宿町新町312 TEL 68-2157

店長の 秋場 勇一です!

買ったあともおまかせください!
 『即日訪問』で安心サポート

ブログで私たちの仕事を紹介中 ▶▶▶ オール電化 御宿町 検索

手づくりの味
 お弁当・オードブル・祝・仏事用の
 仕出しも承ります《配達可能》

庄兵卫

☎ 0120-101443 七福天入口
 TEL 63-0053 FAX 63-9177

ホール葬を
 ご希望の方は
 ご相談ください
 (心和ホール)

家族の絆を大切に
 あたたかく、静かなお別れを...

費用をおさえたいのこもったお式

有藤ライフサービス 0120-64-0071

少人数の家族葬から社葬までおまかせください

やすらぎの
 セレモニーホール **御宿法輪閣**

寺院葬も自宅葬も経験豊かなスタッフが対応いたします

アスカ ☎ 0470-60-2711 御宿町須賀1629-1

プレミアム付商品券(一般)利用状況

プレミアム付商品券(一般)のご利用金額は、
 合計8,606万5千円分(99.6%)でした。
 たくさんのご利用・ご協力
 誠にありがとうございました。

【問い合わせ】町商工会 ☎ 68-2818

御宿町活力ある
 ふるさとづくり寄附金

4月～11月末日現在

寄附件数 652件
 寄附総額 1,211万5千円

記念品の提供については、企画財政課(68-2512)へお問い合わせください。